

1

Jul.2021

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22



GOVERNOR

Hirota da Yoshioka

OFFICE

Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku,
Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan





ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ
過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。

本年度の表紙

2021-22年度表紙は、伊丹市の風景や歴史、文化、産業等々を多様な側面から紹介する予定です。伊丹市の持つ魅力や意外性を少しでも感じていただけたら幸いです。

撮影者のプロフィール

中島勝美
1951年伊丹市生まれ。
大学卒業後、現在まで植木の販売に携わる。
1992年6月、伊丹ロータリークラブ入会
2010-11年度 伊丹ロータリークラブ会長

ROTARY'S CORE VALUES

The world today is not the same as it was when Rotary was founded in 1905. Demographics have shifted, the pace of change has accelerated, and technology has created new opportunities for connection and service. What hasn't changed is a need for the values that define Rotary:

**FELLOWSHIP, INTEGRITY, DIVERSITY,
SERVICE, LEADERSHIP**

By honoring our past and embracing our future, we can evolve and keep Rotary not only relevant, but thriving.

今月の表紙

JR伊丹駅を降りて阪急伊丹駅へ向かう酒蔵通りを徒歩7～8分で「三軒寺広場」に到着します。この名前の由来になった三軒の寺の一つ法蔵寺（ほうがんじ）にそびえたつ大クスノキは、県内第8位、阪神間では最大の巨木です。昭和40年に兵庫県の天然記念物に指定され、高さは28mを超え、幅は約30m、樹齢は500年以上といわれています。クスノキは伊丹の市木にもなっています。



CONTENTS

月信1号

2021-22年度 国際ロータリーとロータリー財団の年次目標…	1
GOVERNOR'S LETTER……………	2
高瀬英夫直前ガバナーに感謝を込めて……………	5
2021-22年度ロータリー賞……………	6
ガバナー公式訪問日程表……………	8
公式訪問に関するお願い……………	9
RI関係・地区への送金および報告……………	10
主要行事予定……………	11
地区内ロータリークラブ一覧表……………	12
ガバナー補佐とクラブ会長・幹事……………	14
地区組織表①②委員長・副委員長・小委員長…	21
ガバナー事務所からのお知らせ……………	25
国際ロータリー・ロータリー財団・ 日本事務局組織・RI関係団体における役職……………	26
地区組織表①……………	27
地区組織表②……………	29

2021年地区研修・協議会

プログラム……………	32
部門別分科会一覧表……………	33
全体会議	
開会挨拶……………	34
挨拶（ガバナー）……………	35

挨拶（ロータリー財団管理委員エレクト）…	36
地区研修・協議会によせて……………	37
次年度RIテーマと地区活動方針……………	38
次年度地区予算案について……………	42
2021-22年度 RI第2680 地区活動方針…	43
講話「公共イメージ向上と会員基盤の強化」…	50
特別講話……………	52
所感……………	55
部門別活動方針	
会長部門……………	56
幹事部門……………	56
クラブ管理運営部門……………	56
増強拡大部門……………	56
職業奉仕部門……………	57
社会奉仕部門……………	57
国際奉仕部門……………	57
青少年奉仕部門……………	57
ロータリー財団部門……………	58
米山記念奨学部門……………	58
会場風景……………	59
裏表紙（会員数報告）	

優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2. 年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させる。
3. 以下の項目における測定可能なインパクトを向上させ、効果的にコミュニケーションする：
 - a. クラブによる奉仕プロジェクト
 - b. 地区補助金、グローバル補助金、大規模プログラム、ポリオプラス、ロータリー平和センター
4. 人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、政府機関との機会も含め、新たなパートナーシップを築く。
5. より大きなインパクトをもたらすため、プログラムを通じた活動に焦点を当てる。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

6. 以下の方法で、ロータリーの会員数を130万人に増やす：
 - a. 既存クラブへの新会員ならびにより多様な会員の入会を促すための行動喚起として、「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう) (仮訳)」を強調する。
 - b. 新クラブと革新的なクラブおよび参加者の参加経路を作り出すことにより、参加者の増加と多様化を図る。
 - c. 理事、地域リーダー、地区会員増強委員長間の協力とアカウンタビリティを高める。
7. ソーシャルメディアにさらなる焦点を当てることを含め、ロータリーのブランドとイメージを強化する。

優先事項3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

8. テクノロジーを生かすことを強調し、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ロータリークラブの会員、その他のロータリー参加者の積極的なかかわりを促す。
9. すべての参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブの間の協力を増やす。
10. 中核的価値観を積極的参加の中心に据える。
11. ロータリー参加者間のビジネスのためのネットワークの機会を通じ、積極的参加を向上させる。

優先事項4「適応力を高める」の目標

12. 直接会う会合、研修、ファンドレイジング、奉仕プロジェクトを最適化するため、バーチャル技術の使用を支援・奨励する。
13. ボランティアのリーダーシップ構成を見直し、責務とアカウンタビリティを向上させる。
14. ガバナンスとサービスの提供における地域化を支援する。

(2020年11月・12月度 RI理事会 Decision 59より)

Profile

シェカール・メータ氏



インド、カルカッタ-マハナガルRC所属。会計士。不動産開発会社「Skyline Group」会長。2004年のインド洋大津波の際には、被災家族に約500戸の家屋建築を支援。南アジアで1,500件以上の心臓外科手術プログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上「TEACHプログラム」の創設にかかわる。1984年にロータリークラブ入会。RI理事、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー等を歴任。超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 会長・幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 吉岡博忠 (伊丹)

半夏生 クラブ会長、幹事の皆様にはご健勝
でご活躍のこととお慶び申し上げます。

木綿の衣に狂言を演じる身ではありますが、僭
越ですが、ガバナー年度は、絹の衣に舞台上でシ
テを演じたいと存じます。就任までのノミ
ニー、エレクト年度は万端の準備をしたつもり
ですが、まだまだやりたいことの半ばもなしえ
なかつた思いです。準備期間中、感じましたの
は、ロータリーは「多くの千里の馬と伯楽の集
団である」という感をあらためてもちました。

「千里の馬も伯楽に逢わず」一日に千里を走る
ことのできる名馬は少ないが、馬の能力を見分
け、発揮させられる人はいつもいるとは限らな
い。転じて、有能な人物はいつの世にもいる
が、その才能を見抜き、能力を発揮させてくれ
る人は少ないということですが、この集団に囲
まれて自身が古稀を過ぎても成長の過程にある
ことを実感しています。

ある先輩が私自身「丑年生まれ牛歩だがせつ
かち」「粗にして野だが卑ではない」と表現さ
れました。誠に複雑な思いをいたします。非才
の身であるのは、重々自覚いたしております。

会長・幹事皆さまのご協力とご鞭撻で任を全
うしたいと存じます。何卒宜しくお願いいたし
ます。

シェカール・メータRI会長のテーマ

カル Катта-マハナガル・ロータリークラブ

(インド、西ベンガル州)に所属するメータ氏
は、ロータリー国際協議会中の2月1日、次期
地区ガバナーに向けて2021-22年度の会長
テーマ「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕
しよう みんなの人生を豊かにするために)を
発表しました。

「人のために世話をし、奉仕することが最良
の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの
人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるの
だから。ロータリーでの奉仕プロジェクトへの
参加を通じて自身が人間として成長したことに
触れたメータ氏は、その経験を通じてほかの人
のニーズに目を向けるようになったと述べまし
た。また「ロータリーが私の心に火をつけまし
た。自分の身の回りを超えたところに目を向
け、人類全体を考えるようになりました」と
メータ氏。「奉仕が私の生き方となったので
す。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自
分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃
である”という信条を持つようになりました」
と語り、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を
実施することを求め、測定可能・持続可能なイ
ンパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員
の参加意欲を引きだすよう呼びかけました。

多様性と会員基盤の向上に焦点を当て、会
員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教
育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性
リーダーの成功に必要な手段を与えてほしい

と述べました。その上で、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要がある、とメータ氏。全世界の会員数は、過去20年間、約120万人のまま横ばいです。このため、2022年7月1日までに130万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう呼びかけました。メータ氏の「Each One, Bring One」（みんなが一人を入会させよう）は、全会員がロータリーに一人を入会させることを求めるイニシアチブです。

会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、COVID-19との闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」と締め括りました。

2021-22年度の国際ロータリーとロータリー財団の年次目標

- 優先事項 1 「より大きなインパクトをもたらす」
- 優先事項 2 「参加者の基盤を広げる」
- 優先事項 3 「参加者の積極的なかわりを促す」
- 優先事項 4 「適応力を高める」

ガバナー行動指針

今年度のガバナー行動指針を「For the dynamic Leaders of futures with Rotary」（ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために）とさせていただきます。

このような感染拡大のなかで巣ごもりするのではなく、あらためて「親睦」と「奉仕」

の実践のための「学び」にスポットを当て、リーダーの「人材育成」を標榜させていただきます。

ロータリアンのみならず、ロータリアンに関わる全ての人々（従業員、関係団体等々）が、行動的、力強い、生き生きとした、活力に満ちたリーダーを育てるためにとしました。

「人材育成」はロータリーの大きなターゲットの一つであり、個人倫理の確立、人間の魂のあり方を問い、人を育てる核心は、穢れ無き魂を持った人を育てること、どのような人をどのように育てるかが最も大切であると考えます。

地区・クラブリーダーの皆様へ期待を込めてのお願いです。

ロータリーの全てのプログラムが人材育成に繋がります。これを意識しないと忘れ去られているのが現状です。私たちはこの機会に恵まれたロータリアンは自らを体現することによって「人材育成」をお願いいたします。あらためて「親睦」と「奉仕」の実践のための「学び」にスポットを当て、リーダーとしての「人材育成」をスローガンとさせていただきます。

これはロータリアンのみならず、ロータリアンに関わる全ての人々、従業員、関係団体等々…Dynamic・動的な、力強い、生き生きとした、活力に満ちたリーダーを育てるためにとしました。

現下の感染状況で、フェスタ等運営や奉仕プロジェクトの具体的な目標や進行管理は、地元自治体の措置指示を遵守しつつ実施いたしますが、決して巣ごもりするのではなく、全てのプロジェクトの進行にあたって、「人材育成」を意識した運営をお願いいたします。この「不自由を自由に楽しむ」心意気がロータリアンの真骨頂であると確信しています。

故深川純一パストガバナーの講演記録…ロータリーの真髓を感じます

『真のリーダーと呼ばれる人は数少ないのであります。またリーダーに関する著書も、「如何にすればなれるか」という技術論ばかり、謂わば、ハウツーものばかりであります。大事なことは、「リーダーとは本来如何にあるべきか」ということ、謂わば、リーダーの心を考えるべきであります。人はこの世に生を受け、やがてこの世を去る、その時に至るまで、人生には沢山の出会いがあります。その沢山の出会いの中で、自分の人生を変えるような話を聞くことがあります。したがって、先ず、「人の話を謙虚に聞く」ということが第一肝要ことであろうかと思えます。

ではどのように生きていくのか、全てのことに感謝して、素朴に素直に、そして謙虚に生きていく。そうすると死んでも余韻が残っていくものであります。毎日の積み重ねが死という緞帳が下りた時に、後の人にどのようなものを遺したか、リーダーというものは、余韻を残して死にたいものであります』

日本のロータリー100周年

5月25日に開催されましたオンライン「日本のロータリー100周年を祝う記念式典」基調講演での千玄室氏の心に残った言葉をご紹介します。ロータリー在席63年の重み感じます。『ロータリークラブは「紳士の道場」と言われてきました。『私たちは、天から与えられた職業を代表してロータリーにいます。奉仕哲学を学び、実践行動に移すのが、ロータリーの本義であります。ロータリーが真に社会に必要な組織であるためには、「流水に間断無し」、清らかな流水は、絶えることなく流れ続

けています。不断の努力精進が大きな実りをもたらします』。正に日本ロータリーの心を表現されたものと感動いたしました。

人材育成とハラスメントについてお願い

ロータリーにハラスメントが存在する余地はありません。ハラスメントがあったら誰も入会しません。またロータリーで活動を続けたいと思いません。ハラスメントのない環境を維持するという方針は、ハラスメントが一切容認されないことを、ロータリー章典では明確に述べています。

特に、RACがRIを構成する一員となり、これにかかわらず、青少年とのかかわりは、共に切磋琢磨し成長していこうという姿勢が大切であると考えます。ロータリーは、学びの場であり、ロータリーの理念を深く理解する必要があるということにつながります。

「強くあたたかいロータリー」

= 「恐れのない組織」

理念の共有・浸透は、会員のロータリーへの共感を高め、主体性・貢献意欲を醸成します。さらに会員をロータリーに定着させ、相互に支え合えるような、愛着・居心地を生み出します。また個別支援により、自己重要感と個人の能力を向上させます。

最後に、日本のロータリー101年目、次の100年の初年にあたり、2680地区の素晴らしい伝統を守り、更なる発展のために、志高い2680地区の皆さまとともに新たな一步を踏み出します。

ガバナー 吉岡 博 忠 (伊丹)

高瀬英夫直前ガバナー。

ノミニー、エレクトを含めて3年間誠に疲れさまでございました。ノミニー、エレクト年度はあらゆる地区行事、クラブ行事に出席され地区運営を深く学ばれました。非常にバイタリティー溢れる活動でした。

サンディエゴでのガバナーエレクト研修を終え、帰国直後からCOVID-19が世界で猛威を振るい、ガバナー就任準備のための、会長エレクト研修、地区研修・協議会が開催できず、冊子、データ配信となりそのご苦労はいかばかりかと思えます。またガバナー就任直前には前川秀一代表幹事様ご逝去により、急遽、齋藤太紀雄様がバトンタッチされ、お二人筆舌につくしがたいご苦労があったと推察いたします。

2680地区が経験したことのないガバナー年度のスタートとなり、公式訪問を迎えられましたが、各クラブの休会が続くなか、様々な形態の公式訪問を実施され、予定通りの期間で完遂され、西脇クラブ様の一致団結は、地区内会員から瞠目されていました。これも偏に高瀬直前ガバナーのお人柄が、西脇クラブ様を大きく動かしたものだと思えます。

また年度中の各委員会、セミナーでは、いち早くOM推進小委員会を立ち上げられ、オンライン会合の先鞭をつけていただきました。最大行事の地区大会も急激な感染拡大より、オンライン配信となりましたが、滞りなくプログラムを遂行されました。特に、2680地区冠名基金創設決議は、将来にわたる奉仕プロジェクト実施にあたり、安定的な地区財政基盤確立に大きく寄与することでしょう。

今後とも持ち前のリーダーシップを発揮され、地区を導いていただきますようお願い申し上げます。

高瀬直前ガバナーのご健勝をお祈りし、深く感謝いたします。



Governor Profile 吉岡博忠 (よしおか ひろただ) プロフィール



■略 歴

1949年1月10日生
吉岡興産株式会社 代表取締役
学校法人 大阪学園 理事

■ロータリー歴

1990年 伊丹ロータリークラブ入会
1997-98年度 副幹事
1998-99年度 幹事

2000-01年度 理事
2003-04年度 会長エレクト
2004-05年度 会長
2017-18年度 伊丹ロータリークラブ創立60周年実行委員長
2013-14年度 VTTフィリピン派遣プロジェクト 団長
2014-18年度 国際奉仕委員会 VTT小委員会 委員長
2016-17年度 阪神第1グループ ガバナー補佐
2018-19年度 職業奉仕委員会 委員長
ロータリー財団メジャードナー

●●● 2021-22年度ロータリー賞の目標 ●●●

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格にある「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく（国際ロータリーから60日未納の催促通知が発行されることなく）全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください（このレポートで未納金残高が0ドルとなっていること）。RIからの請求額は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指すにあたり、ロータリークラブ・セントラルから25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶことができますようになります。このような柔軟性が適用されたことにより、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことが可能となります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります。

- ・ロータリークラブ・セントラルを開く
- ・25の目標に目を通す
- ・その中から13の目標（または全目標の51%以上）を選ぶ
- ・選んだ目標を達成する
- ・ロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「**目標設定・確認センター**」をクリックし、**年度**を選び、「すべて」をクリックしてください。

目 標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数

目 標	目標の詳細
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度にクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）使用した回数

ガバナー公式訪問日程表

日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名
7月				8月				9月				10月				11月			
1	木			1	日			1	水	N	篠山	1	金	N	豊岡	1	月		
2	金			2	月	N	姫路南	2	木	N		2	土			2	火		
3	土			3	火	N	尼崎西	3	金	N	高砂	3	日			3	水		
4	日			4	水	N	明石	4	土			4	月	N	芦屋川	4	木	N	和田山
5	月			5	木			5	日			5	火	C	神戸中	5	金	N	川西
6	火			6	金			6	月	B'	姫路東	6	水	N	津名	6	土		
7	水			7	土			7	火	N	明石北	7	木	N	龍野	7	日		
8	木			8	日			8	水	N	相生	8	金			8	月		
9	金			9	月			9	木	N	赤穂	9	土			9	火	N	川西猪名川
10	土			10	火	N	姫路	10	金	N	三木	10	日			10	水	N D	加古川平成 西宮イブニング
11	日			11	水			11	土			11	月			11	木	A C	神戸モーニング 伊丹昆陽池
12	月	N	西脇	12	木	N	加古川中央	12	日			12	火	*	香住	12	金	N	
13	火			13	金			13	月	N	神戸東灘	13	水	N	尼崎東	13	土	N	
14	水			14	土			14	火	N	北条	14	木	N	神崎	14	日		
15	木	N	神戸	15	日			15	水	N	小野加東	15	金			15	月		
16	金	N	西宮夙川	16	月			16	木	N C	神戸西 神戸垂水	16	土			16	火		
17	土			17	火	N	洲本	17	金	N'	柏原	17	日			17	水	N	甲子園
18	日			18	水	C	尼崎中	18	土			18	月			18	木	N	姫路中央
19	月	N B'	宝塚 神戸 塚南	19	木	N	淡路三原	19	日			19	火	N	豊岡円山川	19	金		
20	火			20	金	N	上郡佐用	20	月			20	水	N	高砂青松	20	土		
21	水			21	土			21	火	C	神戸六甲	21	木	N	尼崎南	21	日		
22	木			22	日			22	水	N	姫路西	22	金			22	月		
23	金			23	月			23	木			23	土			23	火		
24	土			24	火	N	西宮	24	金	N	南淡路	24	日			24	水		
25	日			25	水	N C'	芦屋 宝塚 屋中	25	土			25	月			25	木	N	伊丹
26	月	N	尼崎	26	木	B'	明石東	26	日			26	火	N	神戸東	26	金		
27	火	N	加古川	27	金	N	尼崎北	27	月	C'	三木みどり	27	水	C'	あわじ中央	27	土		
28	水	N	神戸須磨	28	土			28	火	N	神戸ベイ	28	木	N	西宮恵美寿	28	日		
29	木	N	宝塚武庫川	29	日			29	水	N	生野	29	金	C	HYOGO REC	29	月		
30	金	N	神戸西	30	月			30	木	C	三田南	30	土	N'	伊丹有明	30	火		
31	土			31	火	N	三田					31	日						

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
A	8:00~9:00	7:00~7:45
N	11:15~12:15	12:30~13:30
N'	11:45~12:45	13:00~14:00
*…例会 12:20 から (会長幹事懇談会 11:05 ~)		

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
B	16:15~17:15	17:30~18:30
B'	16:45~17:45	18:00~19:00
C	17:15~18:15	18:30~19:30
C'	17:45~18:45	19:00~20:00
D	18:00~19:00	19:15~20:00

公式訪問に関してのお願い

公式訪問はガバナーにとって最も重要な任務の1つです。

ガバナー補佐が、公式訪問の2～3週間前にクラブ協議会に参加し、クラブの現況をガバナーに報告します。

その報告により、ガバナーが公式訪問し、次のような項目を実施します。

1. 会長・幹事懇談会で、クラブの現況やクラブの抱える問題点を協議する。
2. 例会での卓話を通じて、奉仕の理想やRIテーマを語り、会員とのコミュニケーションを深める。
3. 会長・幹事懇談会や卓話の中で、ガバナーの行動方針等を確認する。

ガバナー補佐の報告如何によっては、ガバナーが再度クラブ協議会開催を要請する場合があります。

①書類送付について

下記の資料（No.1～6）をご送付ください（クラブにて必ず控えを保管してください）。

1. クラブ現況報告書（クラブ年次報告書など）
2. クラブ定款
3. クラブ細則
4. 充填、未充填職業分類一覧表
5. クラブ週報（直近の2週間分）
6. 公式訪問会場への交通案内図・最寄の駐車場地図
(会長・幹事懇談会、例会場が異なる場合には、それぞれの会場名、所在地、電話番号、交通案内図をご送付ください)

※寄付目標・増強目標などを含め、今年度のクラブ情報を前年度5月末までにロータリークラブ・セントラルより入力をお願いしております。未入力のクラブは早急にご入力をお願いいたします。

提出者	提出先	部数	期限
会長・幹事	ガバナー補佐	1部	クラブ協議会の1週間前必着
	ガバナー（ガバナー事務所）	1部	公式訪問の2週間前必着

②会長・幹事懇談会

会議時間は例会開始前の約1時間として、出席者はクラブ会長・幹事とガバナー・随行者の4名のみを予定しています。

③公式訪問例会

例会でのガバナーの卓話は30分程度を予定しています。

※大変恐縮ですが、公式訪問後の飲食のお誘い及び、お土産等のお気遣いは一切無用をお願い申し上げます。

RI関係・地区への送金および報告

1. 各種送金

期 日	事 項	金 額	振込先	送金先	備 考
2021年7月1日 (前期) および 2022年1月1日 (後期)	(1)人頭分担当 (7/1・1/1入会者含む)	半期35ドル	RI日本事務局経理室 (写)ガバナー事務所	三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局	国際ロータリーよりメールにて 請求書が送られます 請求書記載通りに振込みください (送金時のロータリーレートを) ご確認ください
	(2)比例人頭分担当 (毎月2日以降入会者)	[35÷6×在籍月数]ドル (入会翌月より起算)			
	(3)規定審議会分担当	前期のみ1.0ドル (7/1会員数)			
	(4)ザ・ロータリアン(英文) 購読料(購入希望者のみ)	半期12ドル(冊子版) 半期6ドル(電子版)			
	(5)ロータリーの友購読料	半期1,320円	一般社団法人 ロータリーの友事務所	三井住友銀行 浜松町支店 普-7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	中途入会者は月額1部220円 にて計算ください
	(6)ロータリー財団への寄付	公益財団法人ロータリー日本財団への寄付:年次基金・その他の基金および恒久基金等 (個人および法人からの寄付は税制上の優遇措置の対象・書式Aを使用)	RI日本事務局経理室	三井住友銀行 赤羽支店 普-3978101 公益財団法人ロータリー日本財団	指定書式をご使用ください
	(7)公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 (但し特別寄付は随時可)	半期2,000円以上 (各クラブにて決定)	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店 普-0920373 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	
その都度	RI文献の申込み		RI日本事務局資料室	三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局	料金は前払い 英文の文献も取寄せ可能
2021年7月1日 (前期) および 2022年1月1日 (後期)	(8)地区資金	半期5,000円	ガバナー事務所	三井住友銀行 神戸営業部 普-9791353 国際ロータリー第2680地区 一般会計	中途入会者は翌月より起算して 月額850円
	(9)地区活動資金	半期2,000円			中途入会者は翌月より起算して 月額350円
	(10)ガバナー月信	半期1,100円			中途入会者は翌月より起算して 月額200円
2021年7月1日 (前期のみ)	(11)地区大会分担当	8,000円			2022年2月末日までの中途 入会者は全額
	(12)地区VTT分担当	1,000円			2022年5月末日までの中途 入会者は全額

2. 各種報告

期 日	事 項	報告先	備 考
2021年7月1日 (前期) および 2022年1月1日 (後期)	クラブ請求書発行のための会員情報報告確認	RI本部	会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)によるMy ROTARYへの入力
		ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告
毎月	会員数報告	ガバナー事務所	翌月10日までに会員数報告用Googleフォーム入力
2022年 2月1日までに	次年度会長・幹事の決定報告	RI本部	会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)によるMy ROTARYへの入力
	次年度クラブ情報アンケート (次年度会長・幹事、クラブ事務所・例会場情報、クラブ周年行事等)	ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告
2022年 4月30日までに	国際大会信任状(投票代議員カード) (クラブが国際大会に代議員または補欠を派遣しない場合、ガバナーエレクトに委任可能)	ガバナー事務所	国際ロータリーよりメールにて所定用紙が送られます
その都度	入会・退会・住所等の連絡先・職業分類・その他の変更	RI本部 ガバナー事務所	会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)によるMy ROTARYへの入力 地区Web管理システムによるオンライン報告
	会長・幹事・クラブ役員の変更		
	事務所・例会(場所・日時)の変更		
	新クラブ・インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ 設立		RI本部へ申請、コピーをガバナー事務所へ
	クラブ諸活動の報告および写真	ガバナー事務所	地区HP(みんなの掲示板)へUPをご希望の場合は、ご一報ください
		ロータリーの友事務所	ロータリーの友へ掲載希望の場合は、直接ロータリーの友事務所へお問い合わせ下さい

主要行事予定

地区行事		
2021年	2月21日(日)	2021年地区チーム研修セミナー
	3月14日(日)	2021年会長エレクト研修セミナー(PETS)
	3月21日(日)	2021年次期幹事研修セミナー(SETS) ロータリー財団各奨学金面接選考会
	4月29日(木・祝)	2021年地区研修・協議会
	7月9日(金)	補助金管理説明会
	7月10日(土)	2021年会員維持増強セミナー
	8月21日(土) ~22日(日)	第38回インターアクト地区年次大会
	9月12日(日)	米山記念奨学セミナー アクトの日
	9月25日(土)	2022-23年度第1回ガバナー補佐会議
	10~11月頃	職業奉仕セミナー
	10月16日(土)	ロータリー財団セミナー 青少年交流会
	12月	ロータリー研修デー
	12月11日(土)	2022-23年度米山奨学生面接選考会
	12月12日(日)	2022-23年度第2回ガバナー補佐会議 2022-23年度補助金管理セミナー
2021年	1月下旬	第24回発達障害理解のための 基礎と実践講座
	2月20日(日)	2022年地区チーム研修セミナー
	3月5日(土) ~6日(日)	地区大会
	3月13日(日)	2022年会長エレクト研修セミナー(PETS)
	3月21日(月・祝)	ロータリー財団各奨学金面接選考会
	3月26日(土) ~27日(日)	第34回全国ローターアクト研修会
	4月29日(金・祝)	2022年地区研修・協議会
	5月14日(土)	ローターアクト指導者育成セミナー
	6月19日(日)	ローターアクト地区年次大会

※予定は今後変更になる場合があります

国際ロータリー強調月間・行事		
2021年	8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
	9月	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間
	10月	地域社会の経済発展月間 米山月間
	10月7日を含む1週間(月~日曜日)	ロータリー学友参加推進週間
	10月24日(日)	世界ポリオデー
	11月	ロータリー財団月間
	11月5日を含む1週間(月~日曜日)	世界インターアクト週間
	11月26日(金)~27日(土)	第49回ロータリー研究会
	12月	疾病予防と治療月間
2022年	1月	職業奉仕月間
	1月16日(日)~20日(木)	国際協議会(米国フロリダ州オーランド)
	1月27日を含む1週間(日~土曜日)	追悼記念週間
	2月	平和構築と紛争予防月間
	2月23日(水・祝)	ロータリー設立記念日 世界理解と平和の日
	2月23日(水・祝)~3月1日(火)	世界理解と平和週間
	3月	水と衛生月間
	3月13日(日)	世界ローターアクトの日
	3月13日を含む1週間(月~日曜日)	世界ローターアクト週間
	4月	母子の健康月間
	5月	青少年奉仕月間
	6月	ロータリー親睦活動月間
	6月4日(土)~8日(水)	RI国際大会(アメリカ・ヒューストン)

IM	
尼崎グループ	予定あり
阪神第1グループ	2022年3月19日(土)
阪神第2グループ	2022年4月9日(土)
阪神第3グループ	2022年2月5日(土)
神戸第1グループ	実施なし
神戸第2グループ	2022年2月12日(土)
東播第1グループ	2021年11月20日(土)
東播第2グループ	2022年2月5日(土)
東播第3グループ	2022年2月19日(土)
淡路グループ	予定あり
西播第1グループ	2022年2月19日(土)
西播第2グループ	実施なし
但馬グループ	2021年11月7日(日)

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2680



ガバナー
吉岡 博忠
(伊丹)



地区研修リーダー
矢野 宗司
(加古川中央)



代表幹事
白井 良夫
(伊丹)

2021-22年度RIテーマ



SERVE TO CHANGE LIVES

尼崎グループ



ガバナー補佐
佐野 幸司
(尼崎北)

尼崎グループは月1回の会長・幹事会を行っています。グループ内の結束は固く、顔を見て伝達していますので伝わりやすい仕組みができています。COVID-19の感染状況次第ではありますが、ガバナー方針に則ったグループ活動を目指します。

尼 崎



会 長
入江恵資



幹 事
伊口隆弘

尼 崎 北



会 長
渥美充広



幹 事
廣岡大雄

尼 崎 東



会 長
石本一也



幹 事
内堀健太郎

尼 崎 西



会 長
高野克洋



幹 事
山下慶康

尼 崎 南



会 長
徐 幸一



幹 事
川口 徹

尼 崎 中



会 長
谷 竹治



幹 事
上月 環

阪神第1グループ



ガバナー補佐

徳永 順一郎

(川西)

長引くコロナ禍での吉岡ガバナー年度、ロータリー活動がスムーズに遂行できますよう、各会長・幹事さんたちと十分に意思疎通を図りながら乗り切っていきたいと思ひます。この一年、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

阪神第2グループ



ガバナー補佐

森村 安史

(西宮)

吉岡ガバナーが目指す方向に阪神第2グループが協調できるよう、地区とのパイプ役として連絡調整を行っていききたいと思ひます。また、コロナ禍であっても、有意義なロータリー活動ができるよう取り組んでいく所存ですのでよろしくお願ひいたします。

伊 丹



会 長
杉本啓次



幹 事
岩井秀樹

川 西



会 長
北川博崇



幹 事
藤本智子

西 宮



会 長
日高 厚



幹 事
松本陽介

芦 屋



会 長
植田英規



幹 事
近藤誠人

伊丹有明



会 長
阪上 博



幹 事
山口イワオ

川西猪名川



会 長
若田等慧



幹 事
小路カ子

甲子園



会 長
勝部芳樹



幹 事
中川圭太

西宮夙川



会 長
橋本秀美



幹 事
松岡繁郎

伊丹昆陽池



会 長
藤本耕二



幹 事
山中誠次

西宮イブニング



会 長
蔡 晓蕊



幹 事
増田早苗

芦屋川



会 長
永瀬隆一



幹 事
山本佳秀

西宮恵美寿



会 長
大江与喜子



幹 事
森 英貴

阪神第3グループ



ガバナー補佐

模 泰 吉

(宝塚武庫川)

吉岡博忠ガバナーの行動指針「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」を実践すべく、グループ内の「親睦」を深めるためのゴルフ大会の開催、「学びの場」としてのIMを開催、「奉仕」のための会長・幹事会の開催をします。

神戸第1グループ



ガバナー補佐

新 玉 正 男

(神戸南)

時々のガバナーの意中を理解し、できるだけ正確にお伝えしたいと考えております。大役をお受けしましたが、ロータリー歴も浅く、不慣れなままでのスタートです。皆様方のご協力を切にお願いいたします。

宝 塚



会 長
仲内悦治



幹 事
山田隆之

三 田



会 長
藤埜貴夫



幹 事
矢野義之

篠 山



会 長
小南稔彦



幹 事
小田垣昇

柏 原



会 長
山名純吾



幹 事
金子敬之

宝塚武庫川



会 長
高田 剛



幹 事
畑 世剛

三 田 南



会 長
柳田昌三



幹 事
荻野恭三

宝 塚 中



会 長
大門美智子



幹 事
竹原善記

HYOGOロータリークラブ



会 長
堤万佐子



幹 事
長澤友滋

神 戸



会 長
尾山 基



幹 事
河野忠友

神 戸 東



会 長
森本一裕

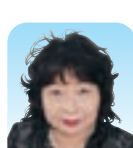


幹 事
工藤恭孝

神 戸 東 灘



会 長
横山道男



幹 事
舟元美智子

神 戸 南



会 長
中野友史



幹 事
塚本恵則

神 戸 六 甲



会 長
山野 仁



幹 事
中島健治

神 戸 ベイ



会 長
岩瀬哲正



幹 事
前田 烈

神戸第2グループ



ガバナー補佐

矢坂 誠徳

(神戸西)

ロータリー章典等に示されているガバナー補佐の責務を全うすることを常に心がけると共にCOVID-19禍における、吉岡ガバナーの「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」との行動指針を踏まえて吉岡ガバナーの深い思いを神戸第2グループ内の各クラブに伝え、クラブ内の研修プログラムの策定を支援する。

東播第1グループ



ガバナー補佐

佐々木 志朗

(明石東)

吉岡ガバナーの活動方針を良く理解し、東播第1グループの各クラブとの連絡を密に行きたい。特に会長・幹事会をクラブ内持ち回りで開催し、情報交換・親睦を深めて行きたい。〈親睦〉→〈学び〉→〈奉仕〉の構図を実践体感していきたい。

神戸西



会長

斎藤満知子



幹事

上根 学

神戸須磨



会長

益子和久



幹事

三輪泰成

明石



会長

伊藤慎介



幹事

崎野義就



会長

藤田正敏



幹事

宮崎年容

神戸垂水



会長

小林秀一



幹事

澤村正夫

神戸西神



会長

福井正博



幹事

初谷仁志

明石北



会長

小西 映



幹事

大谷良太

神戸中



会長

永井幸寿



幹事

山本裕一郎

神戸モーニング



会長

湊恭太郎



幹事

重田和寿

東播第2グループ



ガバナー補佐

松尾 邦光

(加古川中央)

地区とグループ5クラブとの「架け橋」として、貴重な1年の体験を楽しみにしております。吉岡ガバナーの方針を踏まえ、ロータリーを学び、「ロータリーの魅力とは」などを皆様と考えながら、活気にあふれ、より魅力あるクラブ活性化のお役に立てるよう努めたいと思います。皆様方のご指導宜しく申し上げます。

東播第3グループ



ガバナー補佐

藤本 武彦

(西 脇)

吉岡ガバナーの行動指針を理解し、東播第3グループ各クラブとの橋渡し役を務めるとともに、各クラブ会長・幹事様との情報交換、親睦を深め、充実したロータリー活動ができるよう努めて参ります。皆様のご協力よろしくお願いたします。

高 砂



会 長
後藤純次



幹 事
高木史郎

加 古 川



会 長
藤本光一



幹 事
畑 公平

三 木



会 長
竹川誠一



幹 事
室谷啓介

小野加東



会 長
河合孝治



幹 事
飯尾雅人

加古川中央



会 長
前川忠範



幹 事
濱田宏晃

高砂青松



会 長
松下和雄



幹 事
入江啓太

北 条



会 長
内藤正風



幹 事
堀井幸恭

西 脇



会 長
来住泰幸



幹 事
園田純也

加古川平成



会 長
榊 誠



幹 事
山本裕一

三木みどり



会 長
間瀬 清



幹 事
岩居康之

淡路グループ



ガバナー補佐

瀧 口 洋

(淡路三原)

ロータリー活動もむずかしい状況でガバナー補佐として何ができるか不安ですが、RI会長やガバナーの活動方針を各クラブの皆さんに理解していただき、各クラブと連携を密にし、ガバナーと各クラブのパイプ役としてお手伝いしたいと思います。

西播第1グループ



ガバナー補佐

松 井 正 光

(姫路中央)

吉岡ガバナー行動指針の下、西播第1グループ(6クラブ)の年5回の会長・幹事会において各クラブとの連携を密にし、地区のパイプ役とし、又、6クラブの会長・幹事様と1年間情報交換しながら、ロータリー活動を楽しみたいと思っています。宜しくお願いします。

洲 本



会 長
藤岡照三



幹 事
船越健司

南 淡 路



会 長
鹿田淑子



幹 事
坂東顕郎

姫 路



会 長
木谷憲一



幹 事
日下部聡

姫 路 南



会 長
鎌谷一磨



幹 事
梶原敏樹

淡 路 三 原



会 長
太田雅之



幹 事
奥井正造

津 名



会 長
村上俊二



幹 事
上野山善彦

姫 路 西



会 長
石田文徳



幹 事
関本慶次郎

姫 路 東



会 長
清瀬一郎



幹 事
前川隆嗣

あ わ じ 中 央



会 長
岡田隆一



幹 事
登 康行

神 崎



会 長
常次佳丈



幹 事
尾上克具

姫 路 中 央



会 長
山本美比古



幹 事
藤森久嘉

西播第2グループ



ガバナー補佐

大岩 敏彦

(上郡佐用)

西播第2グループの4クラブの連携を更に親密なものとして、各々のクラブの特徴を生かしつつ、吉岡ガバナーの活動方針をより深く理解し、COVID-19感染症に気を付けて会員の安全を第一に考えて行動したいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

赤 穂



会 長
寺田眞康



幹 事
田原正訓

相 生



会 長
岡田佳也



幹 事
鳴瀬謙一

龍 野



会 長
神名大典



幹 事
池田和由

上郡佐用



会 長
朝来忠平



幹 事
宮本美智子

但馬グループ



ガバナー補佐

栗 藏 富 雄

(豊 岡)

吉岡ガバナー年度の但馬グループガバナー補佐として、ガバナーの行動指針を理解し、地区とグループとのパイプ役、グループ内の活性化のために任務を果たしたいと思います。ロータリーの活動が「学びの場」となるため行動して参ります。よろしくお願ひします。

豊 岡



会 長
土生田尚士



幹 事
遠藤 剛

生 野



会 長
武藤光政



幹 事
小坂裕一

香 住



会 長
上田良介



幹 事
坪多敏夫

豊岡円山川



会 長
三木泰典

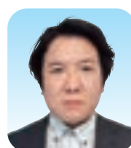


幹 事
小川誠吾

和 田 山



会 長
齊藤祥見



幹 事
濱 篤史

地区組織表① 委員長・副委員長・小委員長(敬称略)

研修委員会

委員長



矢野 宗司
(加古川中央)

副委員長



好崎 泰州
(加古川平成)

アドバイザー



中村 尚義
(洲本)

RLI小委員会

委員長



吉住 俊一
(柏原)

副委員長



勇 正一郎
(柏原)

研修委員会

ガバナー指名委員会

規定審議委員会

RLI小委員会

副委員長



橋本 雅彦
(姫路東)

委員長



室津 義定
(尼崎中)

委員長



工藤 涼二
(神戸西神)

副委員長



米谷 啓和
(姫路)

副委員長



林 知宏
(加古川平成)

戦略計画委員会

危機管理委員会

地区運営会議

委員長



矢野 宗司
(加古川中央)

副委員長



丸尾 研一
(神戸西神)

委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

副委員長



田中 賢一
(伊丹)

委員長



吉岡 博忠
(伊丹)

奉仕プロジェクト 特別会計委員会

地区財務委員会

監査委員会

委員長



吉岡 博忠
(伊丹)

委員長



池信 秀明
(伊丹)

委員長



光斎 信治
(神戸須磨)

地区組織表② 委員長・副委員長・小委員長(敬称略)

クラブ管理運営委員会

アドバイザー



中村 尚義
(洲本)

委員長



矢坂 誠徳
(神戸西)

副委員長



山口 幸
(神戸西)

OM推進小委員長



山口 幸
(神戸西)

職業奉仕委員会

アドバイザー



安平 和彦
(姫路)

委員長



大内 晋二
(神戸須磨)

副委員長



富田 博重
(柏原)

副委員長



宮本 圭介
(淡路三原)

会員維持増強委員会

委員長



梅原可奈子
(西宮イブニング)

副委員長



福井 正博
(神戸西神)

副委員長



橋本 雅彦
(姫路東)

公共イメージ委員会

委員長



田中 正喜
(尼崎東)

副委員長



池信 秀明
(伊丹)

社会奉仕委員会

委員長



瀬戸 徹
(西宮)

副委員長



喜多 美雄
(加古川中央)

社会奉仕小委員長



小坂 圭一
(尼崎東)

プロバスクラブ小委員長



山田 博補
(神戸西)

青少年奉仕委員会

アドバイザー



滝澤 功治
(神戸須磨)

委員長



三木 健義
(姫路)

副委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

副委員長



田中 賢一
(伊丹)

青少年奉仕委員会

インターアクト小委員会

委員長



白井 良夫
(伊丹)

副委員長



福山 太一
(HYOGO REC)

副委員長



大谷 秀明
(神戸中)

RYLA小委員長



土田 光一
(柏原)

青少年交換小委員長



阪田 真也
(明石東)

ローターアクト委員会

アドバイザー



滝澤 功治
(神戸須磨)

委員長



田中 賢一
(伊丹)

副委員長



古川 忠之
(柏原)

副委員長



奥田 裕
(神戸モーニング)

学友委員会

委員長



安行 英文
(三田)

副委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

国際奉仕委員会

アドバイザー



室津 義定
(尼崎中)

委員長



安行 英文
(三田)

国際奉仕小委員長



室津 義定
(尼崎中)

VTT小委員長



中井 章詞
(神戸東)

奨学金・平和フェローシップ小委員長



鎌谷 正弘
(姫路)

ロータリー財団委員会

委員長



丸尾 研一
(神戸西神)

副委員長



佐茂 省治
(尼崎中)

副委員長



秦 紳一郎
(洲本)

補助金小委員長



佐茂 省治
(尼崎中)

財団資金管理小委員長



飯田 健一
(神戸南)

ロータリー財団委員会

資金推進小委員長



松井 照男
(神戸東)

ポリオプラス小委員長



宮岡 督修
(小野加東)

環境の保護小委員長



城 守
(姫路)

ロータリーカード推進小委員長



喜多 美雄
(加古川中央)

米山記念奨学委員会

委員長



武本 正照
(尼崎北)

副委員長



三宅 康雄
(芦屋)

副委員長



竹内 博
(西宮)

◆地区Web管理システムへの入力お願い

①クラブ行事について

クラブの記念事業や周年行事など主なクラブ行事は、システム内の「クラブ管理」にご入力ください。

②緊急連絡先の入力（必須）

ガバナー事務所からの緊急連絡に対応できる態勢を整えていただくため、システム内「クラブ管理」ページの会長・幹事の情報は、もれなくご入力ください。特に携帯番号の入力は必須とさせていただきます。諸事情により会長・幹事両方の携帯番号が入力不可の場合は、クラブ内で緊急連絡先として代表者をお一人決めていただき、会長・緊急電話番号の欄に携帯番号（代理：お名前）とご入力ください。（クラブ事務局の電話番号は不可とさせていただきます）

③各セミナー・地区大会等の登録

クラブ内のパストガバナー、ガバナー補佐、地区委員会関係者を含む全会員の登録をお願いいたします。また登録料も同様に、まとめて送金いただきますようお願いいたします。

◆ガバナー月信

ガバナー月信は、地区内のクラブ会長・幹事あてに、ガバナーの見解並びに国際ロータリーの各種情報をお伝えするために毎月発行する公式書簡です。月信の発行は、ガバナーの最も重要な任務のひとつです。本年度もさまざまなロータリー情報を提供いたします。

①原稿の文字数、締切日

原稿、写真は、可能な限りデータにてお送りください。字数制限には、ご配慮をお願いいたします。原則として、**翌月の月信原稿の締切は、毎月10日となっております。**クラブ行事等はホームページに掲載させていただきますので、ガバナー事務所までお問い合わせください。

②会員数報告につきましては、**翌月15日までに**会員数報告用Googleフォームに入力をお願いいたします。なお、会員数集計の際、月末退会の場合はその月の退会者数に含めてください。

③新会員、ご寄付、訃報

新会員、ロータリー財団・米山記念奨学会に寄付をされた各種認証者の方、訃報を月信に掲載いたします。所定の書式にご記入の上、写真（カラー）を添えてガバナー事務所までご送付ください。写真は、可能な限りデータでご送付いただきますようご協力をお願いいたします。

◆質疑応答について

お問い合わせは、緊急の場合を除き、すべてEメール、又は書面（FAXか郵便）でお願いいたします。

◆その他

RI関係・地区への送金および各種報告：方法につきましては、10ページをご覧ください。

HPアドレス：<http://dist.ri2680.org/>

国際ロータリー・ロータリー財団・日本事務局組織・RI関係団体における役職

(2021年7月1日現在・敬称略)

ご氏名	役職	任期
三木 明 (姫路)	ロータリー財団管理委員会委員	2021-2025
	インターナショナルポリオプラス委員会委員	2021-2022
	ロータリー財団管理委員会 寄付推進委員会委員	2021-2024
	平和のための大口寄付推進計画委員会リエゾン管理委員	2021-2022
	ロータリー日本財団リエゾン管理委員	2021-2022
	公益財団法人ロータリー日本財団理事	
	RIJYEM 顧問	2021-
	翻訳委員会副委員長	
安平 和彦 (姫路)	ロータリーの友委員会・ロータリー文庫・ロータリー米山記念奨学会によるロータリー日本100年史編纂委員会 副委員長 (100年史編纂室室長代理)	
	ロータリーの友事務所理事	2017.9-
大室 備 (宝塚武庫川)	公益財団法人 ロータリー日本財団 理事	2018.9~2022.9
滝澤 功治 (神戸須磨)	第3地域ロータリーコーディネーター	2021-2024
	規定審議会 代表議員世話人代表	2020-2023
	RIJYEM理事	2020-2022
	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 常務理事	2018-2024.9
丸尾 研一 (神戸西神)	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 評議員	2020-2023.9
瀧川 好庸 (神戸西)	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 広報委員	2020.9-2021.8
松下 衛 (神戸東)	日本ロータリー財団学友会 会長	2016.7.1~2021.11
黒田 建一 (西宮イブニング)	RIJYEM 研修部門委員	2021-2023
田中 賢一 (伊丹)	RIJYEM 研修部門委員	2021-2023

* RIJYEM : 一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換他地区合同機構

地区組織表②

委員会名	クラブ管理運営委員会	職業奉仕委員会	会員維持増強委員会	公共イメージ委員会	社会奉仕委員会	青少年奉仕委員会	ローターアクト委員会	学友委員会	国際奉仕委員会	ロータリー財団委員会	米山記念奨学委員会		
アドバイザー	中村 尚義 洲 本	安平 和彦 姫 路	梅原可奈子 西宮	田中 正喜 尼崎東	瀨戸 徹 西宮	滝澤 功治 神戸須磨	滝澤 功治 神戸須磨	安行 英文 三田	室津 義定 尼崎中				
委員長	矢坂 誠徳 神戸西	大内 晋二 神戸須磨	福井 正博 神戸西神	田中 正喜 尼崎東	瀨戸 徹 西宮	三木 健義 姫路	田中 賢一 伊丹	安行 英文 三田	室津 義定 尼崎中	丸尾 研一 神戸西神	武本 正照 尼崎北		
副委員長	山口 幸 神戸西	富田 博重 柏原	福井 正博 神戸西神	池信 秀明 伊丹	喜多 美雄 加古川中央	黒田 建一 田中賢一	古川 忠之 柏原	黒田 建一 西宮		佐茂 省治 秦 紳一郎 尼崎中 洲 本	三宅 康雄 芦屋 竹内 博 西宮		
小委員会					社会奉仕小委員会	インターアクト小委員会	RYLA小委員会		国際奉仕小委員会	補助金小委員会	ポリオプラス小委員会		
	齊藤 竜政 尼崎北 滝内 秀昭 伊丹 二宮 明彦 甲子園 木本 玲子 宝塚中 濱崎 誠二 明石 加納由紀夫 明石東 濱田 宏晃 加古川中央 井上 勝彦 西脇 柏木 敏孝 津名	吉田 哲也 尼崎南 田中 賢一 伊丹 太野垣勝弘 篠山 谷垣 涉 柏原 松永 格直 三田南 大山 昌勲 宝塚中 藤丸 信吾 神戸西神 渡辺 喜夫 明石 瀧田 喜重 高砂青松 岡島 正造 三木 矢納 利夫 西脇 近藤 悟 三木みどり 不動 正章 洲本 興津 博捷 淡路三原 米谷 啓和 姫路 中上 幹雄 姫路南 赤穂 哲 豊岡	宗像 毅 伊丹 松嶋 洋子 西宮 廣瀬 隆仁 柏原 吉田 康志 西脇 籾川 英毅 姫路東 本條 昇 龍野	平野高太郎 尼崎東 小野 康三 尼崎東 児玉 司 伊丹 藤本 智子 川西 前島 紳作 西宮 前田 正明 宝塚中 羽原 正善 加古川中央 飯尾 雅人 小野加東 木村 一郎 洲本 小倉 陸 神戸RAC 古川 和紀 柏原RAC	○小坂 圭一 尼崎東 安田 亨 尼崎東 島谷 太 尼崎南 岩井 秀樹 伊丹 浦山 暢之 西宮 竹田 契一 宝塚武庫川 田中 哲三 宝塚中 山口 幸 神戸西 中右 剛彰 神戸須磨 澤村 正夫 神戸垂水 安福 元則 明石 高田 勝典 加古川 船山 英宣 加古川中央 好崎 泰州 加古川平成 飯尾 雅人 小野加東 竹内 伸吾 西脇	○白井 良夫 伊丹 副福山 太一 HYOGO REC 大原 隼人 尼崎北 吉岡 秀之 尼崎西 佐藤 実路 伊丹 飯田 純子 芦屋川 横山 裕行 宝塚 西上 俊彦 三田 石井 祥平 篠山 岸田 好史 柏原 永松 潔和 神戸 高橋 恵信 神戸東 飯田美奈子 神戸西 宇賀 浩生 神戸須磨 永田 哲也 神戸垂水 初谷 仁志 神戸西神 松田 洋子 明石東 笹倉 照輝 西脇 木戸 清隆 洲本 瀧川 祥也 姫路 山根 章 姫路東 久斗 讓二 神崎 田中 洋 豊岡 若松 美樹 神戸RAC 朝倉 崇瑛 神戸須磨RAC	○土田 光一 柏原 藤井 秀樹 尼崎東 田中 賢一 伊丹 安行 英文 三田 吉井久美子 HYOGO REC 芳賀 博之 神戸東 舟元美智子 神戸東灘 畑中 伸介 三木 徳梅 明彦 あわじ中央 三木 明 姫路 安平 和彦 姫路 富田 裕子 相生 池田 雅子 上郡佐用	吉岡 秀之 尼崎西 京井 一貴 伊丹 小柴 健二 芦屋川 廣瀬 隆仁 柏原 日笠 秀樹 神戸 宇賀 浩生 神戸須磨 壁屋 香 神戸西神 田端 和彦 加古川中央 高鍋 直人 洲本 澤田 安弘 姫路 濱上 将巳 豊岡 阪本 渚子 神戸須磨RAC 木本 千春 豊岡RAC	武本 正照 尼崎北 田中 賢一 伊丹 土田 光一 柏原 松下 衛 神戸東 中井 章詞 神戸東 丸尾 研一 神戸西神 奥田 裕 神戸西神 阪田 真也 明石東 鎌谷 正弘 姫路 三木 健義 姫路	○室津 義定 尼崎中 中尾 信彦 尼崎西 村上 功 伊丹 蔡 晓蕊 西宮 森村 次朗 甲子園 石原 正裕 宝塚中 秋定 慈登 HYOGO REC 矢野 宗司 加古川中央 有川 裕之 姫路南 三宅 敬 姫路西	○佐茂 省治 尼崎中 小坂 圭一 尼崎東 室津 義定 尼崎中 田中 賢一 伊丹 荒木 健作 川西 黒田 建一 西宮 瀨戸 徹 西宮 安行 英文 三田 古川 忠之 柏原 後藤 章暢 神戸東 中井 章詞 神戸東 飯田 健一 神戸南 奥田 裕 神戸西神 藤井 良幸 明石 喜多 美雄 加古川中央 城 守 姫路 鎌谷 正弘 姫路 三木 健義 姫路	○宮岡 督修 小野加東 三田 恭男 尼崎東 山村 幸生 伊丹 森田 芳郎 神戸 関本 剛 神戸東 喜多 美雄 加古川中央 神 誠 加古川平成 渡瀬 直哉 小野加東 仲田 五郎 北条 来住 泰幸 西脇 英 和夫 姫路	○小野 敏国 尼崎北 住山 利恵 尼崎西 村上 正人 伊丹 北川 博崇 川西 賢田 肇 西宮夙川 定藤 繁樹 宝塚中 児玉 貴春 HYOGO REC 永松 潔和 神戸 神田 孝平 神戸東 舟元美智子 神戸東灘 飯田 健一 神戸南 山本 秀憲 神戸六甲 前田 靖文 神戸ベイ 植田 晃行 神戸西 林 浩嗣 神戸須磨 永田 哲也 神戸垂水 伊藤 幸美 神戸西神 河南 和幸 神戸中 尾上 潤二 明石北 内木場 徹 加古川中央 秦 紳一郎 洲本
	OM推進小委員会				プロバスクラブ小委員会	青少年交換小委員会		VTT小委員会	財団資金管理小委員会	環境の保護小委員会			
	○山口 幸 神戸西 下村 典生 伊丹 谷川 弘樹 西宮 山本章太郎 宝塚中 山本 裕計 神戸東 大倉 隆幸 神戸西神 村上 英樹 神戸西神				○山田 博補 神戸西 田中 哲三 宝塚中 羽賀 紘一 神戸西	○阪田 真也 明石東 審良 和哉 伊丹 谷ノ口義弘 西宮恵美寿 藤田 信樹 三田 竹内 理弘 柏原 神尾 友治 宝塚中 石坪 浩一 神戸 小林 一也 神戸東 田中 寿夫 神戸東 武田 寿子 神戸西 伊藤 幸美 神戸西神 堤 健二郎 神戸西神 春木 英行 加古川中央 数原 泰三 西脇 小浜 博紀 あわじ中央 小倉 克輝 姫路東 白井 務子 姫路東	○中井 章詞 神戸東 住山 健 尼崎西 前田 隆則 伊丹 小淵 博之 西宮 川添 裕照 宝塚中 後藤 章暢 神戸東 吉谷 修作 神戸東灘 柿原 宏史 神戸西神 中村 滋彦 姫路南 藤橋 拓志 姫路西	○飯田 健一 神戸南 堀 成志 篠山 林 浩嗣 神戸須磨	○城 守 姫路 大西 利哉 宝塚中 神田 孝平 神戸東 碓永 陽介 神戸西神 黒川 良彦 神戸西神 芝本 忠雄 加古川 藤本 政則 加古川中央 瀧川 祥也 姫路 宝角 勝利 姫路南 本條 昇 龍野	○松井 照男 神戸東 長澤 松男 尼崎北 和田 剛直 神戸 鈴木 祐一 神戸東 神津 宣徳 神戸西 衣笠 昭平 加古川中央 金田 実 西脇 宮本 昌典 あわじ中央 斉藤 彰 豊岡	○喜多 美雄 加古川中央 宮岡 督修 小野加東 遠山 昌宏 姫路		
								奨学金・平和フェロ シップ小委員会	資金推進小委員会	ロータリーカード推進 小委員会			
								○鎌谷 正弘 姫路 山本 正二 西宮夙川 松井 照男 神戸東 奥田 裕 神戸西神 横田 昌彦 姫路 圓尾 美佳 龍野					
											奉仕プロジェクト		

小委員会：○印は委員長 副は副委員長 各委員はクラブ順及び、アルファベット順・敬称略



国際ロータリー第2680地区
2021年 地区研修・協議会



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

【開催日】 2021年4月29日 (木・祝)

全体会議 13:00~16:30

【開催場所】 神戸ポートピアホテル (オンライン・ウェビナー併用)

【ホストクラブ】 伊丹ロータリークラブ

日 時：2021年4月29日(木・祝) 13:00～16:30
場 所：神戸ポートピアホテル本館B1「偕楽の間」

司 会：松本 輝明 (伊丹)

13:00	開会		
	全体会議開会点鐘	ガバナーエレクト	吉岡 博忠
	国歌・ロータリーソング斉唱	ソングリーダー	審良 和哉
	出席者紹介	ガバナーエレクト	吉岡 博忠
	開会挨拶	ガバナーエレクト	吉岡 博忠
	挨拶	ガバナー	高瀬 英夫
	挨拶	ロータリー財団管理委員エレクト	三木 明
13:20	地区研修・協議会によせて	次期地区研修リーダー	矢野 宗司
13:30	次年度RIテーマと地区活動方針	ガバナーエレクト	吉岡 博忠
14:20	休憩		
14:35	講話		
	「公共イメージ向上と会員基盤の強化」	第2地域ロータリー公共イメージ コーディネーター (2020-23年度)	服部 陽子
15:35	次年度地区予算案について	次期地区財務委員長	池信 秀明
15:40	次年度地区リーダー紹介並びに 地区委員会の活動について	ガバナーエレクト	吉岡 博忠
15:55	特別講話	ポリオプラス小委員会 委員	関本 剛
16:25	所感	ガバナー	高瀬 英夫
16:30	全体会議閉会点鐘	ガバナーエレクト	吉岡 博忠

シェカール・メータ
国際ロータリー会長エレクト



SERVE TO CHANGE LIVES

吉岡 博忠
ガバナーエレクト



部門別分科会一覧表

部 門	担当委員会	カウンセラー	リーダー	副リーダー	
会 長		高瀬 英夫 (西脇)	吉岡 博忠 (伊丹)	阪上 栄樹 (宝塚中)	
幹 事		矢野 宗司 (加古川中央)	白井 良夫 (伊丹)	齋藤太紀雄 (西脇)	古川 彰治 (宝塚中)
				好崎 泰州 (加古川平成)	吉住 俊一 (柏原)
クラブ管理運営	クラブ管理運営委員会	中村 尚義 (洲本)	矢坂 誠徳 (神戸西)	山口 幸 (神戸西)	林 知宏 (加古川平成)
				工藤 涼二 (神戸西神)	米谷 啓和 (姫路)
増強拡大	会員維持増強委員会		梅原可奈子 (西宮イブニング)	橋本 雅彦 (姫路東)	福井 正博 (神戸西神)
職業奉仕	職業奉仕委員会	安平 和彦 (姫路)	大内 晋二 (神戸須磨)	富田 博重 (柏原)	宮本 圭介 (淡路三原)
社会奉仕	社会奉仕委員会 公共イメージ委員会		瀬戸 徹 (西宮)	田中 正喜 (尼崎東)	喜多 美雄 (加古川中央)
				池信 秀明 (伊丹)	小坂 圭一 (尼崎東)
				山田 博補 (神戸西)	竹田 契一 (宝塚武庫川)
国際奉仕	国際奉仕委員会	室津 義定 (尼崎中)	安行 英文 (三田)	中井 章詞 (神戸東)	鎌谷 正弘 (姫路)
青少年奉仕	青少年奉仕委員会 ローターアクト委員会	滝澤 功治 (神戸須磨)	三木 健義 (姫路)	黒田 建一 (西宮イブニング)	阪田 真也 (明石東)
				田中 賢一 (伊丹)	古川 忠之 (柏原)
				土田 光一 (柏原)	奥田 裕 (神戸モーニング)
ロータリー財団	ロータリー財団委員会		丸尾 研一 (神戸西神)	秦 紳一郎 (洲本)	飯田 健一 (神戸南)
				佐茂 省治 (尼崎中)	宮岡 督修 (小野加東)
				松井 照男 (神戸東)	城 守 (姫路)
米山記念奨学	米山記念奨学委員会		武本 正照 (尼崎北)	三宅 康雄 (芦屋)	竹内 博 (西宮)

開会挨拶

ガバナーエレクト 吉岡 博忠(伊丹)

2021年地区研修・協議会
はCOVID-19感染拡大のなか、会場出席とオンデマンド、地区ホームページへの掲載の情報伝達となりました。このような状況にもかかわらずRIリーダー及び多くの地区リーダー・クラブリーダーの皆様にご参加いただき、あらためて御礼申し上げます。



本日は、2月に開催されたバーチャル国際協議会で発表された次年度RI会長テーマ及び地区活動方針・ガバナー行動指針をお伝えしますと共に、「公共イメージ向上と会員基盤の強化」と題して、ロータリー公共イメージコーディネーター・2750地区パストガバナー・東京広尾クラブ服部陽子様のご講話と、～がんになった緩和ケア医が語る「残り2年」の生き方、考え方～の著者である、当地区ポリオプラス委員・神戸東クラブ関本剛様の特別講話をいただきます。服部陽子様には感染拡大のなか遠路のお運び、また関本剛様には病状を押してご講話いただきますことに敬意を表し感謝を申し上げます。

すでに2度の「次期ガバナー補佐会議・研修」、「地区チーム研修セミナー」、「会長エレクト研修セミナー」、「次期幹事研修セミナー」を開催させていただき、本「地区研

修・協議会」は、次年度準備のための最後のセミナーであり協議の場となりますが、現下の感染拡大状況から、分科会を中止し時間短縮での開催となりましたが、本日ご参加の皆様がリーダーシップを発揮していただき、クラブの良き伝統を守り、会員皆様の叡智を集めて改革し、さらに活力漲るクラブとして発展されますことを念じています。

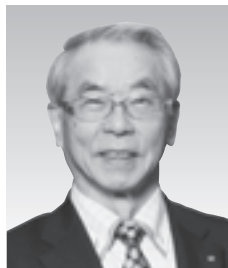
また皆様とともにロータリー思想・理念を学び、地域社会、世界で活躍する「人材育成」に邁進したいと存じます。



挨拶

ガバナー 高瀬 英夫(西脇)

先程、超私の奉仕賞を受賞されました室津パストガバナーに改めてお祝いを申し上げます。今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



本日会場にお集まりの皆様、オンラインでご参加の皆様、2021年地区研修・協議会にご参加いただき誠にありがとうございます。私の年度ではガバナー年度前の重要行事でありますPETS、地区研修・協議会、そして会員維持増強セミナーが、COVID-19の影響ですべて中止のやむなきに至りました。今年度は万全の感染対策の下、人数制限、ハイブリッド方式を採用し開催いたします。当初午前の全体会議、午後の分科会を予定していましたが、緊急事態宣言下となり、安全を期し、午後から全体会議だけの開催といたしました。

いよいよ皆様の年度が目前に迫りました。



PETS、SETSに引き続き、シェカール・メータRI会長エレクト、吉岡ガバナーエレクトのこの一年にける思いをご理解の上、各クラブの理事会で共有いただき、実り多き年度となりますよう期待いたしております。特に吉岡エレクトは「人材育成」を大きく掲げられています。研修セミナーの充実の点からも矢野次期地区研修リーダーのご指導よろしく願いいたします。本日講師として東京からお越しいただきました服部陽子ロータリー公共イメージコーディネーターは、4月25日（日）RI2840地区の地区大会にRI会長代理としてご出席されており、私の同期の山田ガバナーから「大変素晴らしいお話で、会長エレクトの皆さんからも、『早速会長の時間に使わせていただきたい』とのお話がありました」という報告をいただきました。本日の講話を楽しみにお聴きください。また、ご著書をTV、新聞で取り上げられている神戸東RCの関本会員に特別講話をしていただく機会を得ましたことに感謝申し上げます。

多くの制約が求められるクラブ運営におきましては、他クラブとの情報共有も大きな助けになると確信いたします。本日の研修から多くのヒント、インスピレーションを得、また人的交流の場を広げる機会となります事を願い、冒頭のご挨拶といたします。

挨拶

ロータリー財団管理委員エレクト 三木 明(姫路)

皆さまこんにちは。

吉岡博忠ガバナーエレクトは、COVID-19の影響を鑑み、ハイブリッドで地区研修・協議会を開催されました。皆様とお目



にかかり、これからのロータリーを考えたいと考えておられますが、お集りいただくことが出来なかったことが残念です。新しい方式を取り入れながらこれからのロータリーを考えていこうとおっしゃっています。

今日は東京広尾ロータリークラブの服部陽子パストガバナーがご遠路神戸へおいで下さいました。本当にありがとうございます。服部さんは、尊敬するロータリアンのお一人であります。今日は素晴らしいお話を聞くことが出来ると大変楽しみにしております。

それから、神戸東ロータリークラブの関本剛先生。ご自身が大変な病を得ながらもポリオを発症する子供が誰一人いなくなるように懸命にポリオ根絶の為に働いて下さっています。

4月24日から30日まで世界予防接種週間です。“Vaccines Work”というメッセージを広く伝えて頂き、命を救うためのワクチンに対する認識を高めていただきますようお願い致します。

ワクチンが命を救うということはポリオ根絶活動の事でしっかりと証明されております。すべての子供たちがポリオに罹らず、その脅威から守られることが出来るよう、元氣

で遊び、楽しく過ごせるよう、すべての子供たちにポリオワクチンを提供しなければなりません。30数年前にロータリアンが、世界中の子どもたちにした約束を守らなければならないのです。

さて、2020年8月25日、WHOがアフリカ全土においてポリオ根絶を宣言しました。

また、ウガンダ共和国の首都カンパラのマケレレ大学にロータリー平和センターが誕生しました。加えて、アメリカにありますオットー&フラン・ウォルター財団が、2024年をめどに、中東かあるいは北アフリカ辺りに平和センターを作りたいと、約16億5千万円のご寄付をロータリー財団に託して下さいました。

K. R. ラビンドランロータリー財団管理委員長が「ロータリーは長い間、平和が希薄になっている地域においてどのように具体的な貢献ができるかを考えてきました。今回オットー&フラン・ウォルター財団の寛大なご支援のおかげでその機会が巡って参りました。この機会を最大限に活かし、問題のある地域で平和と親善を築く平和フェローを支えるセンターを作っていきたい」と語っておられます。

また、7つ目の重点分野として新しく「環境」が取り上げられました。どうぞ財団の活動に目を向けていただきまして、“Doing good in the world”「世界でよいことをしましょう」。

地区研修・協議会に寄せて

次期地区研修リーダー 矢野 宗司(加古川中央)

高瀬年度はCOVID-19感染拡大という予想もしなかった状況のため、PETSや地区研修・協議会の中



止を余儀なくされ、それに追い打ちをかけたのが、ずっと行動を共にしていた前川代表幹事予定者の急逝でありました。高瀬丸船出の2カ月前のできごとで、まさに嵐の中の出港となりました。

しかしながら、ここで高瀬ガバナー並びに西脇RCの力が如何なく発揮されました。まさにロータリーパワーであります。前川さんの後任に長年、高瀬ガバナーと友情を育んでこられた齋藤さんが西脇商工会議所の会頭という重責を抱えているにもかかわらず、代表幹事に就任されました。そして、見事に代表幹事を務めておられます。また、西脇RCのメンバーはセミナーの度に、にこにこ笑顔で受付を務めておられます。その笑顔を見るたびに、ああ、ロータリーって本当に素晴らしいなと私は実感します。

高瀬ガバナーは、自らの年度をオンライン元年と称し、クラブ管理運営委員会にOM推進小委員会を設け、オンライン環境の整備を行いました。今回の地区研修・協議会が中止ではなく、ハイブリッド形式で行われるのも

このおかげであります。高瀬ガバナーを始めとする地区リーダーのリーダーシップの賜物であります。

本日の地区研修・協議会はお二人の講師にお願いをしています。一人目が東京からお越しいただいた服部陽子氏です。私と同期ガバナーで、唯一の女性ガバナーでした。世界では、ガバナーのうち、約20%が女性であります。日本のロータリーは世界で評価されていますが、残念ながら2つのウィークポイントがあります。それは女性会員と若い会員の比率の低さであります。とりわけ、当地区の2月末現在女性会員比率は4.6%。34地区のうちワースト2であります。服部様にはぜひ皆様に刺激を与えていただきたいと思います。

そして、二人目は神戸東RCの会員で、地区ポリオプラス小委員会でも活躍をされている関本剛会員です。自ら終末医療に携わる関本会員は2019年、末期がんの宣告を受け、治療に取り組みながら医師としての仕事を続けておられます。2020年8月には『「残り2年」の生き方、考え方』という本も出版され、お読みになった方も多いと思います。ぜひ関本会員の話でインスピレーションを得ていただきたいと思います。本日はよろしくお願ひします。

次年度RIテーマと地区活動方針

ガバナーエレクト 吉岡 博忠(伊丹)

カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ（インド、西ベンガル州）に所属するメータ氏は、ロータリー国際協議会中の2月1日、次期地区ガバナーに向けて2021-22年度の会長テーマ「**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**」を発表しました。



SERVE TO CHANGE LIVES

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから。

地区ガバナーエレクトを研修するための年次行事である国際協議会は当初、オーランド（米国フロリダ州）で開催予定でしたが、COVID-19感染拡大のためバーチャル（オンライン）で開催されました。

奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要がある、とメータ氏。全世界の会員数は、過去20年間、約120万人のまま横ばいです。このため、

2022年7月1日までに130万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう、次期ガバナーに呼びかけました。メータ氏の「**Each One, Bring One**」（みんなが一人を入会させよう）は、今後17カ月間、全会員がロータリーに一人を入会させることを求めるイニシアチブです。

会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、COVID-19との闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」

多様性と会員基盤の向上に焦点を当てる

メータ氏は、2021-22年度には会員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしいと述べました。その上で、**多様性、公平さ、開放性**に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。

「世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導くことができます」

「**ロータリーが私の心に火をつけました**。自分の身の回りを越えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」とメータ氏。「奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”と

いう信条を持つようになりました」

メータ氏は、次期ガバナーに対し、次年度に自らが模範となって導き、測定可能・持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員の参加意欲を引きだすよう呼びかけました。また、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を実施することを求めました。



次年度のガバナー行動指針を“For the dynamic Leaders of futures with Rotary”

「ロータリーとともに活かに満ちたリーダーを育てるために」とさせていただきます。

このような感染拡大のなかで巣ごもりするのではなく、あらためて「親睦」と「奉仕」の実践のための「学び」にスポットを当て、リーダーの「人材育成」を標榜させていただきます。

これはロータリアンのみならず、ロータリアンに関わる全ての人々、従業員、関係団体等々… Dynamic…行動的な、力強い、生き生きとした、活かに満ちたリーダーを育てるためにとしました。

深川純一PDGは、「人材育成」はロータリーの大きなターゲットの一つであり、個人倫理の確立…人間の魂のあり方を問い、人を育てる核心は、穢れ無き魂を持った人を育てること、どのような人をどのように育てるかが最も大切であると喝破されました。

地区・クラブリーダーの皆様へ期待を込めてのお願いです。

ロータリーの全てのプログラムが人材育成に繋がります。これを意識しないため忘れ去られているのが現状です。この機会に恵まれたロータリアンは自ら体現することによって「人材育成」をお願いいたします。

まず2019年手続要覧の巻頭をあらためてお読みいただき、ここに至ったロータリー理論・理念の変遷・相克を顧みることにより、ご自身がロータリー哲学を学ぶ指針となり、グループ、クラブ会員の一助になれば幸甚です。手続要覧巻頭は、ロータリーが倫理運動であること、ロータリーとは何かということをも簡明に書き上げたものであり、ロータリアンにとって一番大事なものであります。長い間の議論が重ねられ、ロータリーの本体を見つめた結果であります。

ロータリー哲学の深い理解のための・前段として (2019年手続要覧・巻頭抜粋)

1. ロータリーの基本理念

■社会奉仕に関する1923年の声明

(決議23-34)

ロータリアンおよびロータリークラブの指針として、また社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表わすもの

- 1) ロータリーは基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。

この哲学は奉仕－「超我の奉仕」－の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

2) 本来ロータリークラブは、事業および専門職務に携わる人および地域社会のリーダーの代表としてロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の四つことを実行することを目指している人々の集まりである。

第1に、奉仕の理論が職業人および人生における成功と幸福の真の基礎であることを団体に学ぶこと。

第2に、自分たちのあいだにおいても、地域社会に対しても、その実際例を団体に示すこと。

第3に、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業および日常生活において実践に移すこと。

第4に、個人として、また団体としても大いにこの教えを説き、その実例を示すことによって、ロータリアンだけでなく、ロータリアン以外のすべての人々が、理論的にも実践的にも・・・

3) RIは次の目的のために存在する団体である。・・・

4) 奉仕するものは行動しなければならない。従ってロータリーとは単なる心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表わさなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリークラブも、奉仕の理論を実践に移さな

なければならない。・・・

5) 各ロータリークラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を選ぶことについて絶対的な権利を持っている。しかしいかなるクラブも、ロータリーの目的を無視したり、ロータリー結成の本来の目的を危うくするような社会奉仕活動を行ってはならない。・・・

■ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること；

■中核的価値観

- ・親睦 FELLOWSHIP
- ・高潔性 INTEGRITY
- ・多様性 DIVERSITY
- ・奉仕 SERVICE
- ・リーダーシップ LEADERSHIP

2. ロータリーの戦略計画

■ ロータリーのビジョン

『私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。』

3. 2680地区の戦略計画

■ 2680地区のビジョンと行動目標

『私たちはロータリーの「奉仕の実践」・「中核的価値観」を推進し、自らの人間力を高め、活気にあふれ、魅力あるクラブを目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します』

・ 会員増強

会員基盤の多様化を図り、地区会員数を3000人台に回復する

・ 奉仕の実践

クラブ奉仕…My ROTARY登録率75%以上、IT化の推進

職業奉仕…地区の誇る職業奉仕の理念を継承し発展させる

社会奉仕…全クラブが地区補助金プロジェクトを実施推進

国際奉仕…5クラブ以上がグローバル補助金人道的プロジェクト、VTTプロジェクト、奨学金プロジェクトのいずれかを実施

青少年奉仕…IA、RYLA、青少年交換を積極的に推進し、RAとの連携を深め、次世代につなげる

・ 研修

中核的価値観を推進し、人間力を高める研修の充実強化を図るよう努めるRLIの導入による有効かつ実効のある研修を推進する

- ・ ロータリー財団・米山奨学金の充実
地区運営方針に基づく寄付目標を達成するよう推進する

■ 「人材育成」について」強いお願い…ハラスメント（ロータリー章典26.120）

- ・ ロータリーにハラスメントが存在する余地はありません
ハラスメントがあったら、誰も入会したり、ロータリーで活動を続けたいと思いません
- ・ ハラスメントのない環境を維持するという方針は、ハラスメントが一切容認されないことを明確に述べています

「強くあたたかいロータリー」 = 「恐れのない組織」

- ・ 理念の共有・浸透…会員のロータリーへの共感を高め、行動を促進する「主体性・貢献意欲」を醸成します
- ・ 関係性づくり…会員をロータリーに定着させ、相互に支え合えるような「愛着・居心地」を生み出します
- ・ 個別支援…一人一人の特性を把握しながら活躍の場所をつくり、「自己重要感」と個人の能力を向上させます



次年度地区予算案

次期地区財務委員長 池信 秀明(伊丹)

予算策定の基本的考え方は、①前年度及び前々年度の策定方針を基本とする、②会員数の漸減傾向を考慮した予算案とし、地区財政の現状を把握のうえ、収入と支出のバランスを考慮する、③過年度の予算、決算を参考に実現可能な予算を策定する、の3点としました。

計画会員数は、2020年12月末クラブ会員数2,676名を参考に2,680名（前年比2.5%減、前年度計画数2,750名）と致しました。予算規模は、会員数減少に応じて減額しました。

委員会の改編と予算の関係は、7委員会が復活または新設されるため、それを考慮した予算編成としました。復活は、職業奉仕委員会、



青少年奉仕委員会、学友委員会、新設はローターアクト委員会、プロバスクラブ小委員会、環境の保護小委員会、ロータリーカード推進小委員会（ただし6月新設）です。廃止は割愛します。

前年度繰越金は、高瀬年度末の実績確定後9月下旬に予算補正を行う予定です。

地区活動費は、委員会の申請をできるだけ尊重しました。委員会費とセミナー費で構成し、セミナー費は一括してセミナー費に、その他の費用は委員会費に計上しました。

（詳細は、紙面の都合上、4月1日までに各クラブにお送りした予算案をご参照ください。）

ご承認のほどよろしくお願いいたします。

2021年地区研修・協議会

「2021-22年度地区資金（一般会計）予算案」電子投票結果のご報告

2021年4月29日(木・祝)開催の2021年地区研修・協議会において報告された「2021-22年度地区資金（一般会計）予算案」につき、電子投票の結果がまとまりましたので、下記の通りご報告いたします。

署名人：2021-22年度クラブ会長

回 答：71ロータリークラブ

承 認：71票

上記の通り全クラブよりご承認をいただきましたので2021-22年度地区資金（一般会計）予算案は採択されました。皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

2021-22年度ガバナー 吉岡 博忠

2021-22年度地区財務委員長・地区会計長 池信 秀明

●●● 吉岡博忠ガバナーの行動指針 ●●●

“For the dynamic Leaders of futures with Rotary”
「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」

●●● 地区運営方針 ●●●

重点目標

- ◆RIテーマおよびロータリーの目標の達成を目指して、ロータリー活動を推進する。
- ◆全てのロータリー活動が、リーダーとしての「人材育成」となることに重点をおく。
- ◆重点分野のロータリー奉仕デー推進を支援する（別途説明）
- ◆ロータリーのプログラムを積極的に支援し、ロータリーと地域社会、世界とのつながりを深める。
- ◆ロータリアンのロータリー並びにRIや地区への関心を高め、多くの会員の参画を求める。
- ◆オンライン会合をサポートする。

ガバナー補佐の活動

- ◆グループ内のクラブを年間4回以上訪問し、クラブの現状を把握し、改善すべき問題点があれば、ガバナーと協議の上、助言、指導する。
- ◆クラブ会長エレクトが目標を設定してロータリー・クラブセントラルに入力し、その目標を達成できるように支援する。
- ◆関係委員会と連携し、奉仕プロジェクト・補助金プロジェクトにクラブやグループが積極的に取り組むように、クラブに対する支援やクラブ間の調整にあたる。
- ◆関係委員会と連携し、クラブから各種セミナーや地区大会に多数の会員が参加するように推進する。
- ◆将来の地区リーダーを探し、その育成を援助する。
- ◆ガバナー補佐主導によるグループ内の親睦、学び、奉仕を積極的に推進する。
- ◆「学びの場」としてのIMを開催する。

地区委員会の活動

全委員会共通

- ◆地区での奉仕を通じて、ロータリー活動をより前進させる。
- ◆委員会相互間の情報交換を密にし、効果的に委員会活動を行う。
- ◆全ての委員会活動がリーダー育成に資するものとする。
- ◆効果的な委員会セミナーを企画する。（一部委員会を除く）
- ◆定期的に委員会を開催し、委員の参加意識を高め、リーダーの育成に努める。

研修委員会

- ◆ガバナー補佐研修、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会の計画において、ガバナーエレクトを援助する。
- ◆地区指導者育成セミナー、クラブとローターアクトの指導者育成セミナー、その他の研修会の計画において、ガバナーを援助する。
- ◆ロータリー研修デーを2日間開催する。

- ◆RLI導入による効果的かつ効率的な研修を実施する。
- ◆将来のロータリーの活力あるリーダーを育てる研修を実施する。

戦略計画委員会

- ◆国際ロータリーの戦略計画に対する理解を推進するとともに、クラブの戦略計画委員会の設置について提案する。
- ◆系統だった研修システムの採用について検討する。
- ◆クラブ戦略計画委員会を支援する。
- ◆SRFを想定した戦略計画を立案する。

規定審議委員会

- ◆2022年決議審議会の準備を行う。
- ◆2022年規定審議会に上程された制定案のクラブへの周知を図る。
- ◆2022年規定審議会の報告会を開催するとともに、クラブへの周知を図る。
- ◆SRFを想定したクラブ細則の準備をする。

危機管理委員会

- ◆地区並びにクラブでの危機管理事案に速やかに対応する。
- ◆クラブにおける危機管理への認識を高めるためのセミナーを実施する。
- ◆地区委員会における危機管理意識の向上を図るため各委員会に参画する。
- ◆クラブ危機管理委員会への支援を行う。

財務委員会

- ◆地区予算案の作成並びに地区資金の管理を行い、地区の財務に関する年次報告書を作成する。
- ◆収支が正確に保持されているか常時確認する。

奉仕プロジェクト特別会計委員会

- ◆奉仕プロジェクト特別会計への資金支援申請書を審査する。
- ◆資金支援を行った奉仕プロジェクトの実施報告を確認する。

監査委員会

- ◆地区活動並びに会計が適切になされたかを監査する。

クラブ管理運営委員会

- ◆他の委員会と連携しつつ、クラブをサポートし、クラブの活性化を図る。
- ◆クラブの活性化と多様化を図るための効果的なセミナーを実施する。
- ◆クラブ運営の柔軟性について検討する。
- ◆My ROTARYへの登録率向上の推進を図る。
- ◆会員基盤の多様化を推進し成功事例を研究する。
- ◆OM推進小委員会により、地区・クラブ運営を支援する。

会員維持増強委員会

- ◆会員増強に成功した地区やクラブの手法を検証し、各クラブにその手法を紹介する。
- ◆地区内クラブの情報交換を密にして会員増強につなげる。
- ◆退会防止に向けた企画・提案を作成し推進する。
- ◆多様性のある新クラブの設立を推進する。
- ◆衛星クラブ設立を支援する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。
- ◆会員増強・新クラブ結成推進月間（8月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆地区会員同期会を設立する。

公共イメージ委員会

- ◆ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図る。
- ◆地区SNSにより活動を内外に発信する。
- ◆ロータリー奉仕デー実施に向けてグループ、各委員会に支援する。
- ◆報道機関との交流会を企画し、実施する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。

職業奉仕委員会

- ◆ロータリーにおける職業奉仕の推移について委員会で研鑽し、会員の理解を深めるための小冊子・オンラインデータを作成する。
- ◆ロータリーの目的第2項を踏まえた職業奉仕の基本理念が、広く会員に理解されるようなセミナーを実施する。
- ◆職業奉仕月間（1月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

社会奉仕委員会

- ◆クラブの社会奉仕活動を調査するとともに、ロータリーの奉仕の理念が広くいきわたるセミナーを実施する。
- ◆地区補助金プロジェクトの申請が円滑に行えるように、クラブやグループをサポートする。
- ◆補助金プロジェクトの見学・検証し、他クラブへの情報発信を行う。
- ◆ロータリー奉仕デーにおいてグループ、クラブを支援する。
- ◆発達障がい理解のための講演会を開催する。また、クラブの講演会をサポートする。
- ◆プロバスクラブとの相互理解を図るとともに活性化を図る。

国際奉仕委員会

- ◆国際奉仕プロジェクトを推進するための人材育成に向けた研修を実施する。
- ◆クラブや地区がグローバル補助金等を活用し、多様な国際奉仕活動が実施できるように支援する。
- ◆VTT、奨学金平和フェローシッププログラムを支援する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。
- ◆国際奉仕に関連する月間において、クラブの関連プログラムに協力する。

青少年奉仕委員会

- ◆リーダー育成のための研修プログラムを構築する。
- ◆クラブの青少年奉仕活動の認知度を高め、協力体制を高める。
- ◆青少年奉仕に関連するプログラムを関係委員会、クラブと連携し推進する。
- ◆インターアクトクラブの活動を支援し、より活性化するための方策を提案する。
- ◆新たなインターアクトクラブの設立を目指す。
- ◆RYLAプログラムへの会員の理解を深め、実施する。
- ◆クラブとの協力のもとに青少年交換プログラムにしっかり取り組む。また、プログラムを成功に導くためのマニュアルを整備する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。
- ◆青少年奉仕月間（5月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆学友委員会他関係委員会と連携し、実施する。
- ◆青少年奉仕関連プログラムの危機管理体制を確立する。

ローターアクト委員会

- ◆ローターアクトクラブの活動を活性化し、会員増強及びクラブの拡大の方策を提案し実施する。
- ◆全研を地区全ての組織の協力のもと成功に導く。
- ◆RI構成クラブとしての活動を推進するため方策を研究し実施する。
- ◆ガバナー公式訪問を支援する。
- ◆危機管理体制を確認する。

学友委員会

- ◆5学友会相互間の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体化意識を形成する。
- ◆学友の地区やクラブの行事への参加を積極的に推進し、ロータリーに対する理解を深める。
- ◆青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会と連携し、ファミリーの集いを企画し、実施する。

ロータリー財団委員会

- ◆5つの小委員会が互いに連携し、ロータリー財団の活動を推進する。
- ◆補助金管理説明会、ロータリー財団セミナー、補助金管理セミナーを実施し、ロータリー財団への理解を深める。
- ◆ロータリー財団補助金プログラムの最終審査を行うとともに、プログラムが適切かつ適正に実施されるように指導並びに管理をする。
- ◆ポリオ撲滅のための活動を積極的に支援する。
- ◆「環境の保護」小委員会を立上げ、重点分野として積極的に研究、プロジェクトを実施する。
- ◆ロータリー財団月間（11月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆ロータリー財団への寄付を推進する。
- ◆SRFを想定した委員会を研究する。

米山記念奨学委員会

- ◆米山記念奨学会の目的や活動内容についての会員の理解を深める。また、そのための効果的なセミナーを実施する。

- ◆米山奨学生が会員との交流を通じて、ロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図るようになる。
- ◆米山月間（10月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆米山記念奨学会への寄付を推進する。
- ◆PHD協会の活動を支援する。

2021-22年度年間数値目標

1. 会員増強	各クラブ純増2名
2. My ROTARY登録率	75%以上
3. ロータリー財団年次基金	1名あたり 160ドル
4. ロータリー財団恒久基金	ベネファクターまたは遺贈友の会会員の10名増
5. ポリオ基金	1名あたり 40ドル
6. 米山記念奨学会	1名あたり 17,000円

2021-22年度ロータリー賞

重要事項

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標内容を確認する
3. その中から半分を超える目標（全目標の51%）を選ぶ
4. 選んだ目標を達成する
5. ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
6. 達成を祝う！

留意点

- ロータリー賞の手続きはオンラインで行われます。
- クラブは、1年（2021年7月1日～2022年6月30日）かけて達成に取り組みます。
- ロータリー賞を獲得するには、その年度を通じて正規クラブであり、瑕疵（人頭分担金の未納）がないクラブでなければなりません。
- ローターアクトとインターアクトの表彰状はMy ROTARYからダウンロードするPDF形式となり、賞への推薦はオンラインで行われます。
- ローターアクトは、ローターアクト会長または提唱クラブ会長が、オンライン推薦状を提出してクラブ推薦します。ローターアクトクラブ1件の推薦のみを提出することができます。
- インターアクトは、スポンサーのローターアクトクラブ会長が、賞へのオンライン推薦状を提出します。

ロータリー奉仕デー

詳細は次ページをご参照ください。

●●● ロータリー奉仕デー ●●●



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 国際ロータリー会長
シエカール・メータ



SERVE TO CHANGE LIVES

朋友の皆さま

私たちは、「超我の奉仕」を活動の土台として、ロータリアンとローターアクターに参加型ボランティアの体験を提供しながら、将来に会員となれる人たちをロータリーへと導くことのできるユニークな立場にあります。

私は、2021-22年度に少なくとも1回、実践的かつ行動志向の**ロータリー奉仕デー**のイベントを計画・開催していただくよう、すべてのクラブにお願いしたいと思います。このイベントは、ロータリー重点分野の一つ以上に該当する地域社会の課題に、ロータリー内外のボラン

ティアと一緒に取り組めるものとする必要があります。

このイベントは、職業やロータリーとの関係にかかわらず、地域の家族や協力団体とともに有意義な奉仕に取り組む機会となります。皆さんの意義ある活動を、地域社会の人びとに広く知ってもらいましょう。

皆さまと一丸となって、世界でより多くのよいことができることを願っております。

意欲を刺激する

- ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブの意欲を引きだし、革新的かつ実践的な奉仕プロジェクトを計画する
- 行動人としてのロータリー会員の姿をアピールする
- 参加型のロータリー奉仕デーを通じて、入会候補者をクラブに紹介する

アイデアを集める

- ロータリーショーケースで、ほかのクラブが実施したプロジェクトを参照する
- 国連が定めている国際デーとロータリーの特別月間を確認し、それに応じたロータリー奉仕デーを計画する
- 奉仕の機会を知るために、地元や近隣地域のリーダーと協力して調査を行い、最も大きな課題と対応方法を検討する

イベントを計画する

「2021-22年度ロータリー奉仕デー」のイベントとして認められるには、次を満たす必要があります。

- ・二つ以上のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブによって計画されたものである（協力するクラブが同じ国か海外であるかは不問）
- ・ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致している
- ・イベントへの関心を高めるため、少なくとも一つのメディア（フェイスブック、ツイッター、地元紙など）で周知を行う
- ・参加者の少なくとも25%は、現ロータリー会員ではない

また、イベントは、以下の追加のガイドラインのうち、少なくとも三つを満たす必要があります。

- ・国連が定める国際デー、またはロータリーの特別月間に合わせて、関連トピックに沿ったものとする
- ・事前に計画した奉仕活動を通じて、女子のエンパワメントに優先的に取り組む
- ・計画と実施の段階で、ロータリー地域社会共同隊と協力する
- ・少なくとも一つの地元企業、地域団体、政府または自治体と協力する
- ・イベントの主催クラブが地域社会のエンパワメントをどのように継続していけるかについて、地域社会でのディスカッションを行う

- ・家族やあらゆる年齢・能力の参加者が参加できる奉仕の機会を提供する
- ・「世界を変える行動人」のリソースを使用し、#RotaryDaysと#PeopleofActionのハッシュタグを付けて、イベントの写真と成果をソーシャルメディアで紹介する
- ・イベント終了後、クラブ会員ではない参加者へのフォローアップを行い、今後のプロジェクトやクラブ例会に招いて地域社会でのクラブの活動を知ってもらう

成果を祝う

- ・ソーシャルメディアでイベントを紹介するだけでなく、当日の写真や動画とともに、完了した活動をロータリーショーケースに投稿する
- ・完了したプロジェクトをロータリーショーケースに投稿した後に受け取る証書を用いて、イベントや奉仕の成果を記念に残す

講話 「公共イメージ向上と会員基盤の強化」

第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター(2020-23年度) 服部 陽子(RID2750 東京広尾)

今日は、「公共イメージ向上」と、「会員増強」、「奉仕活動」がどうつながっていて一体としてロータリークラブを活性化していけるかということをお話ししたいと思います。



ロータリーの活動をロータリー外の方たちに広く知らせるためには、いろいろな形で外に向けてロータリーを発信していく必要があります。それが「世界を変える行動人キャンペーン」です。このキャンペーンは、人びとの行動を促し、変化をもたらし、友情と平和を培うロータリアンの姿をアピールし、地域社会での活動を通じてより良い世界づくりをめざすロータリーの活動を多くの人に知ってもらうことを目的としています。

さて、実施にあたっては、私たちロータリアンはまず自分自身のロータリーへの理解を整理する必要があります。

- ◎ロータリーとは何か
- ◎ロータリアンはどのような人々か
- ◎ロータリーは他団体とどうちがうのか
- ◎ロータリーの活動は地域社会にどのようなインパクトをもたらしているか

さらに、ロゴを正しく使う、ロータリーカラーを用いるなどヴィジュアルアイデンティティを意識してブランドとしてロータリーを発信することも効果的です。世界ポリオデーのように、世界中のロータリーがいっせいに発信するのもよい機会となります。今は新型コロナウイルス感染拡大の為、人が集まるイベントを開催しにくい状況ですが、昨年はそんな中でも、バーチャルのコンサート開催や動画の配信など工夫あるチャレンジがされていました。

しかしながら、「世界を変える行動人キャン

ペーン」を行うに当たって何より大切なことは、私たちロータリアンが、自分のクラブを外に向けて知らせたいような素晴らしいクラブだと心から満足しているかどうかです。ポールハリスをはじめとする初期のロータリアンたちは、自分のクラブに大変満足していて、その素晴らしさを知り合いや友人にそれは熱心に語って入会者を増やしていきました。シェカール・メータRI会長エレクトはEach One, Bring One「みんなが一人の友人を入会するように誘いましょう。」と次年度の会員増強へのエールを送っていらっしゃいます。

友人を誘いたくなるようなクラブへと自身のクラブを活性化していくために、ここで「多様性」に注目してみましょう。多様性はロータリーの中核的価値観の一つですが、国際ロータリーは、あらゆる文化、経験、アイデンティティーの人が参加できる開放的な組織としてのロータリーを目指す、として、2019年7月の理事会で、DEI「多様性、公平さ、開放性による声明」を発表しています。『ロータリーは、持続可能な変化を生むために人びとが手を取りあって行動する世界を目指すグローバルネットワークとして、多様性を重んじ、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認にかかわらず、あらゆる背景をもつ人の貢献を称えます。ロータリーは、少数派グループが会員およびリーダーとして参加できる機会が多く存在する多様で、公平で、開放的な文化を育みます。』としています。私たちは、日本のロータリーの発展のためにこのDEIをどう捉えていけばいいのでしょうか？日本のロータリークラブの場合、今、多様性の前に大きく立ちはだかる壁として、みなさまご承知のようにジェンダーと年代のことがあげられると思います。世界の女性ロータリア

ンの比率は24%、日本は7%程度で世界の国の中でも最下位に近い状況です。

次に若い世代のことですが、年代のバランスが取れた会員構成はクラブの将来へ向けての会員増強のポテンシャルを高くします。クラブにコンスタントに若い世代の会員を迎え入れていくことが大事です。また、年代の多様性は将来へ向けての可能性だけでなく、クラブの魅力につながります。クナーク会長は、奥様のスザンナさんの所属なさるクラブの例を挙げて、「スザンナのクラブは会員が27歳から70歳にわたります。私は、ロータリークラブのこのような世代の多様性が好きです。多世代のクラブ、これこそが理想です。」と述べていらっしゃいます。私もロータリーの醍醐味は、違う世代の会員が同じ立場で仲間として活動できることにあっていると思っています。

さて、クラブにおいて、会員のバックグラウンドが多様であることの必要性をお話ししてきましたが、それがどう会員基盤の強化にどうつながるのか、ということを考えています。ここで大切になるのは、単に違うバックグラウンドを持つ多様な人々が同じクラブにいるというだけではなく、その人たちが本当に交流しているか、よい仲間になっているか、ということだと言えます。DEIのIであるinclusionは日本語で開放性となっていますが、私はこれを「迎え入れて仲間にする」と捉えています。異なるバックグラウンドの人たちを受け入れて、迎え入れて、仲間になってこそ本物です。自分と違う考えの人と接することでそこから新たな気付きがあり、学びを得ることができる、あるいは、多様な意見が反映されたバランスの取れたクラブ運営ができる、それでこそ多様性、開放性の真価に繋がっていきます。

多様性あるクラブの実現を考える時、大事な点を3つ申し上げます。第一に、多様性と言っても、なんでも許され、ばらばらでいいということではありません。大切なことは、ロータリ

アンとして、同じビジョンを共有し、同じ奉仕の心で結ばれていることです。その上での多様であるということです。次に、みんなが同じフロアに立ち、それぞれが自分のできることでクラブに貢献することです。そして、3つ目に違うバックグラウンドをもつ会員が一つの仲間になるためのツールは、他者を思いやる心だということです。相手を理解しようとする心、自分と違うものを大切にしようとする心です。そして、自分と違うものを受け入れる柔軟な心です。

私たちがコロナの時代を経験していることは、この柔軟な心を育ててくれているかもしれませんが、だれもが今、厳しい現実と直面しながら、何かの変化を受け入れて暮らしています。しかし、大きく変わってしまった日常の中で、新しいものに気付いたり、新しい自分を発見したりすることもあるのではないのでしょうか。今までと違うやり方を試したり、新しいことに挑戦してみたりすることもあるかもしれません。私たちが今このコロナの時代を経験していることは、やがてやってくるであろうコロナ終息後のロータリーで、多様性、開放性あるクラブの一員として貢献するための大事なものを与えてくれているのではないのでしょうか。私たち一人一人の心の中に起きたイノベーション、小さな変革が、クラブの活性化につながり、ロータリーを大きな飛躍へと導いてくれるものと信じております。

クラブの会員はみなさんそれぞれ楽器を持ってオーケストラの一員になりましょう。入会間もない方もご自分の使える楽器を持ってください。ロータリー歴何十年という方はそれだからこそ使える楽器を持ってください。苦手な楽器を持つのではなくて、自分の得意な楽器をもって、会長の振るタクトに合わせて美しいハーモニーを奏で、たくさんの人の心をインスパイアしていただきたいと思っています。

特別講話

ポリオプラス小委員会委員 関本 剛(神戸東)

みなさまこんにちは。
神戸東ロータリークラブの関本剛（せきもとごう）です。



また、本日は私のような者のためにこのような機会をいただき、高瀬ガバナーをはじめ、2680地区委員の皆様にご心より御礼申し上げます。

簡単に自己紹介させていただきます。私は1976年生まれの44歳で、2001年に医師免許を取得し、消化器内科医として関西医科大学で11年ほど勤務した後、2012年より3年間、六甲病院緩和ケア病棟で緩和ケア医として勤務し、その後2015年より現在の関本クリニックに移り、自宅で療養したいと希望される癌患者さんに対する在宅緩和ケアを生業として、外来診療と訪問診療でお看取りまでお手伝いさせていただいております。趣味は楽器演奏（トロンボーン）とフットサル、スキーで、妻と現在小学校5年生の長女、小学校1年生の長男との4人で外食したりスキーやキャンプに行くことが何よりの楽しみです。

2016年に神戸東ロータリークラブに入会し、2018年から2680地区のポリオプラス小委員を拝命し、当時委員長だった喜多さんや現委員長の宮岡さんには本当に良くしてもらって大変世話になっております。私が癌である

ことがわかった2019年からは地区の行事や会議に参加できず、ご迷惑をおかけしており、大変心苦しく思っております。

私は2019年10月にステージ4の肺がんであると診断され、以降抗がん化学療法（標準治療）を受けながら仕事を続けているのですが、多くのがん患者さんの終末期のお手伝いをしてきた「看取りのプロ」として、自分自身が看取られる立場になって、家族に迷惑をかけないように、何より自分自身が（できるだけ長生きはしたいですが）「楽に逝ける」ように、また、私が死んだ後も配偶者を早く亡くした妻や、父親を早く亡くした子供たちが困り果ててしまうことが無いように、本気で取り組んで来た終活についてお話させていただくとともに、数年前から国策の一つとなっております「アドバンス ケア プランニング：『人生会議』」についてもお話させていただきたいと思っております。

前半の「緩和ケア医の本気の終活～中間報告～」に関しましては、2680地区ホームページにおいて、どなたでも30分の動画をご覧いただくことが可能です。「新着動画」をクリックしていただき、「動画一覧」というページをご覧いただくと、私の動画がご覧いただけると思います。卓話として映像を共有いただいているクラブもあるとうかがってお

りますが、ご興味のある方はご覧いただければ幸いです。

私は民間療法、代替療法は一切受けず、主治医を信頼し、科学的根拠に基づく治療のチャンピオンである「標準治療」のみを受けることを決め、幸い病気が発覚してから1年半、脳転移による麻痺や認知機能の低下も起きず、原発巣の増大による呼吸機能の悪化も起きずに過ごすことができています。標準治療によって延ばしてもらった「いつも通りに過ごせる」時間を使って、入院中に観た「最高の人生の見つけ方（原題：The Bucket List）」で、肺癌になった主人公がメモしていたような「棺桶リスト（死ぬまでにやっておきたいことのリスト）」を参考にして、自分なりの「棺桶リスト」を作成してそれを遂行してきました。

その一つとして、これまでの自分の人生を振り返り、感じた事や伝えたいことを社会に還元したいという思いが優秀な編集者との出会いで結実し、2020年8月に「がん



になった緩和ケア医が語る『残り2年』の生き方、考え方」という本を出版することが出来ました。

また、出版した本を読んでいた映像関係の会社の知人からお声掛けいただき、私の葬儀の際に流してほしいと思っていた「故人から来場者への挨拶」の動画を撮影していただくこともでき、「棺桶リスト」の中でも優先順位の高かった「自分の葬儀の準備」の最も大事な部分を済ますことができたので安心いたしました。

これらは私にとっては「最悪に備える」ことであり、必ず定期的にやらなければならない事ですが、毎日このようなことばかり考えていては気持ちが減入ってしまいますので、このような「最悪に備える」ことはたまに行っておいて、普段は楽観的に過ごしており、大好きな家族旅行や友人たちとのキャンプ、会食も時間を作って続けることができております。患者さんたちにも「最悪に備えずぎず、最善に期待しすぎないくらいがちょうど良い」と伝えるようにしています。

「死ぬまでに～したい」という気持ちはどのような方でもしゃべる事が出来て動くことができるからこそ可能なことが多いと思いますし、実際に実行しておられる方も多いです。また、遺言などのように、自分が死んでしまった後、残された家族のために今のうちから遺言書を作成したり資産を

整理したりされている方も多いたと思います。ただ、その中間の、つまり、死ぬ前に必ず経験することになる、身体が動けなくなり、意識が朦朧としてきて自分の意思が周囲に伝えられないときに、どのようにしてほしいのか（点滴や経管栄養を含めた、延命治療をしてほしいのか、自然の経過に任せて苦痛の緩和のみを行ってほしいのか）をしっかりと準備しておられる方はまだまだ少数派です。私は「普通に過ごせる時間」の延長をこそ希望しており、「寝たきり」の時間を延長してほしいとは一切思っていません。そのような状況になれば栄養投与も含めて一切やめてもらって構わないと思っています。そのような状況下では私は意味のある言葉を発することはできないでしょうから、治療の詳細を医療者と交渉しなければならないのは家族です。そしてそのような選択を迫られる状況とはワンパターンではなく、「まだその時ではない」と思わざるを得ないような難しい状況も多々存在します。たとえばさきほど「寝たきりの状況での延命は一切希望しない」とお伝えした私でも、同じ寝たきりとは言え、症状が高いレベルで緩和されており（つまり穏やかな顔でスヤスヤ寝ているなど）、家族が「この安らかな状況なら一分一秒でも長く生きてほしい」と思ってくれるのであれば、栄養投与くらいはして

もらっても構わないと思っています。

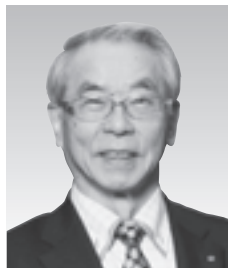
このように、もしも自分の生命が危機的状況で意思表示できないときに、どのような治療を望み、どのような治療を望まないのか（がんばりたい人が治療を受けられるように、がんばりたくない人が治療を辞退できるように）意向を伝えられるうちに、大切な人（できれば家族全員）に伝えておくことを「リビングウィル」と言い、その「リビングウィル」を「なぜそのように思うのか」といった人生感とともに綴り、それを大切な人と（できれば医療者と共に）共有するプロセスのことを「アドバンス ケア プランニング」と言います。日本でも国策となり、「人生会議」と名付けられました。結局自分独りでいろいろと決めていても、いざという時にそれを知る親族や医療者がいないと、自分の思い通りに行かないことが多いです。「言わなくても分かってくれている」と思っているのは本人だけということをお我々も医療者として嫌というほど見て参りました。私もこれからはこのようなことを妻に直接伝えて、お願いしていこうと思っておりますので、お話をきいていただいた皆様もこれを機会にぜひご家族と、できれば一年に一度程度、もしものときのことについて話し合っておくことをお勧めいたします。

本日はこのような機会を賜り、誠にありがとうございました。

所 感

ガバナー 高瀬 英夫(西脇)

まず、次年度を目前にされた本日お集まりの皆様に参加となるプログラムの作成にご尽力いただきました矢野次期地区研修リーダーに感謝申し上げます。



服部陽子ロータリー公共イメージコーディネーターに、ロータリー活性化のためのロータリアンの心構えをご指導いただきました。今後のキーワードは、D (Diversity 多様性) E (Equity 公平性) I (Inclusion 開放性) であるとのこと。これらは今後もよく使われるだけにもう一度確認したいと思います。

服部コーディネーターは、

「多様性とは、何でも許され、ばらばらでいいということではない。

- ①同じビジョンを共有し、同じ奉仕の心で結ばれている事
- ②同じフロアーに立ち自分の出来る事でクラブに貢献すること
- ③他者を思いやる心（自分と違うものを受け入れる柔軟な心）を持つことである」

とされました。また「開放性とは、多様な人たちが本当に交流しているか、よい仲間になっているか=迎え入れて仲間にする事である」と述べられました。また、最後に「会員皆さんがそれぞれの得意な楽器をもって

オーケストラの一員になりましょう。会長の振るタクトに合わせて美しいハーモニーを奏で多くの人の心をインスパイアしましょう」と呼びかけられました。皆さんの心に響いたことでしょう。

関本会員の講話は、我々がついつい見過ごしがちな日常の当たり前を立ち止まって見つめ直し、そして家族、仲間と過ごす時間の大切さを気付かせていただけました。素晴らしい時間であったと感じています。貴重なお時間を割いてお話しただけましたこと、心より御礼申し上げます。

シェカール・メータ次年度RI会長は「SERVE TO CHANGE LIVES」（奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために）とのテーマを掲げられ、それに応えて吉岡エレクトはガバナーの行動指針を「For the dynamic Leaders of futures with Rotary（ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために）」とされ、特に運営の柱として「人材育成」を強調されました。実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。

本日のセミナーのプログラムから多くのヒント、インスピレーションを持ち帰られ、各クラブ協議会において理事、役員の皆様と次年度活動に向け熱い想いを共有されますようお願い申し上げます、所感といたします。

会長部門

リーダー 吉岡 博忠(伊丹)

会長の最も大きな責務は、ロータリーが倫理運動であり、クラブの全てのプログラムがロータリアンの「人格形成」に資するためのものであることを会員にご理解いただくことにあります。

PETSでは、「【会長は執行機関のトップと同時に審議機関のトップ】→【クラブの象徴としての倫理的な宣言が求められます】→【ロータリー哲学の深い理解が求められます】」と申し上げました。

「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」を標榜し、志高い会長皆様と共に学び、熱い奉仕の心が醸成されるクラブとして大きく発展されますことを切に願っています。

幹事部門

リーダー 白井 良夫(伊丹)

クラブ幹事の役割の重要さが改めてCOVID-19の影響で再認識をしております。各クラブにおいて例会の取消や理事会の開催にも苦勞をされておられる現状があります。

クラブの活性化の鍵は会長・幹事が握っていることは間違いのないことであります。このような状況下でもますますのクラブの繁栄にリーダーシップの発揮をお願いいたします。

ガバナーの「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」の方針を標榜されております。

自クラブ内での人材育成にもご尽力をお願いし、地区への積極的なご協力をよろしくお願いいたします。

クラブ管理運営部門

リーダー 矢坂 誠徳(神戸西)

吉岡ガバナーの地区運営方針に基づいて、地区内のクラブ運営の柔軟性、多様化を促進する。

矢野地区研修リーダーの地区チームの責務の中の2680地区ビジョンと戦略計画の理解と推進を考慮して、クラブがこの時代に適応した運営を目指すようサポートする。

クラブ管理運営委員会内の「OM推進小委員会」の行動範囲の拡大に対応するべく、支援体制を整える。

COVID-19の影響がまだ続くことを予想して地区内クラブのオンラインの活用を勧める。

増強拡大部門

リーダー 梅原可奈子(西宮イブニング)

「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」ガバナー行動方針を指標として、会員増強、退会防止に主眼を置き入会歴の浅い会員やロータリーファミリーを対象としたセミナーの企画、活動を行います。また、公共イメージ委員会と連携して当地区の現状分析を進め若年層や女性入会候補者へのアプローチの具体的方策を検討してまいります。

また、委員会活動についても社会状況に応じてオンラインを活用していきたいと考えています。今後とも会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

職業奉仕部門

リーダー 大内 晋二(神戸須磨)

- 職業奉仕委員会における地区運営方針は、
- ◆職業奉仕の推移を委員会で研鑽、会員の理解を深める小冊子・ONLINE資料作成
- ◆ロータリーの目的第2項を踏まえた職業奉仕の基本理念の会員理解のためセミナー実施
- ◆クラブの職業奉仕月間関連プログラムに協力

委員会は、委員会内外の学習会を開催し職業奉仕理念と生成過程を研鑽する。また資料作成、セミナー開催の外、クラブのプログラムに協力する。委員会一同、地区内の職業奉仕理念の普及深化に努める。

社会奉仕部門

リーダー 瀬戸 徹(西宮)

- *社会奉仕小委員会は、1. 地区内各クラブの社会奉仕活動を調査するためのアンケートを実施します。2. ロータリーの奉仕の理念が広くいきわたるような、社会奉仕セミナーを開催します。3. 地区補助金プロジェクトの申請が円滑に行えるように、クラブをサポートします。4. 地区補助金プロジェクトの実施時に、見学の可否等の情報を、地区内各クラブに発信します。5. 発達障害理解のための講演会を開催します。6. ロータリー奉仕デーの実施のためのサポートを各クラブに行います。
 - *プロバスクラブ小委員会は、プロバスクラブの活性化を図ります。
- これらの活動を通じて、リーダーの育成に努めます。

国際奉仕部門

リーダー 安行 英文(三田)

国際奉仕委員会は主に、地区補助金（対外国に向けたプロジェクト）・グローバル補助金申請の際の事前審査を行います。

特に近年は、申請件数が増加し、ロータリー財団、地区ともに財政的に逼迫しているのが現状です。ゆえに、より効果のある申請内容で、速やかなプロジェクト実施に向けて、相談を受け付けています。

また、今年度から青少年プログラムも地区補助金の対象に加わっておりますので活用をしていただければ幸いです。

青少年奉仕部門

リーダー 三木 健義(姫路)

- 青少年交換小委員会を加え青少年奉仕委員会が復活。
- ローターアクト委員会は独立。（国際ロータリー構成クラブとなり）
- 2022年3月に全国ローターアクト研修会を当地区にて開催予定。
- インターアクト・RYLAについては昨今の感染状況継続の中、地区内への理解促進と、事業の実施を模索予定。
- 青少年交換については、2022年7月1日からの対面での交換準備及び、バーチャル交換の研究実施予定。
- 2020年12月に「青少年保護の手引き」が改訂され、より具体化。

ロータリー財団部門

リーダー 丸尾 研一(神戸西神)

財団の使命はロータリアンが健康状態を改善し、とあります。ロータリアンの皆様が新型コロナウイルスに感染しないように日々緊張感をもってお暮しくださいますようお願い申し上げます。今年度の活動目標は、冠名基金5名、メジャードナー10名、ポール・ハリス・ソサエティ各クラブ1名以上、ポリオ基金は各クラブ1500ドル以上、寄付のことばかり言っていますが、何卒こういう時だからこそ、寄付のお願いであり、未来に貢献することができます。

米山記念奨学部門

リーダー 武本 正照(尼崎北)

ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し、ロータリアンとの交流を通じて互いに信頼関係を築き、世界との架け橋となる優秀な人材を育成することを目的としています。

米山記念奨学事業の目的や活動内容について、ロータリアンの理解を深めるために効果的なセミナーを実施し、奨学生がロータリアンとの交流を通じてロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図るとともに米山月間における各クラブの関連プログラムに協力し、さらには米山記念奨学会への寄付を推進する活動をしてまいります。





司 会



ソングリーダー



講話 服部 陽子氏

特別講話 関本 剛氏



2020-21年度
超私の奉仕賞受賞
室津 義定氏



国際ロータリー第2680地区 2021年5月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数											グループ	クラブ名	例会数	会員数														
			7月1日(期首)		5月の入退会		5月末		本年度累計								7月1日(期首)		5月の入退会		5月末		本年度累計								
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減				うち女性	総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	退会	うち女性	増減	うち女性			
尼崎	尼崎	0	32	1	0	0	32	1	1	0	1	0	0	0	0	0	東播第一	明石	0	43	1	0	0	50	1	9	0	2	0	7	0
	尼崎北	0	40	0	0	0	42	0	3	0	1	0	2	0	0	0	東播第一	明石東	0	48	2	0	0	47	2	2	0	3	0	-1	0
	尼崎東	3	47	1	1	1	50	1	4	0	1	0	3	0	0	0	東播第一	明石北	0	40	0	0	0	39	0	0	0	1	0	-1	0
	尼崎西	0	38	2	0	0	36	2	2	0	4	0	-2	0	0	0	東播第一	小計		131	3	0	0	136	3	11	0	6	0	5	0
	尼崎南	0	30	4	0	0	31	4	2	0	1	0	1	0	0	0	東播第二	高砂	0	35	2	0	0	37	2	4	0	2	0	2	0
	尼崎中	0	23	3	0	0	22	2	0	0	1	1	-1	-1	0	0	東播第二	加古川	0	74	0	0	1	74	0	3	0	3	0	0	0
小計		210	11	1	1	213	10	12	0	9	1	3	-1	0	0	東播第二	加古川中央	0	56	0	1	0	56	0	2	0	2	0	0	0	
阪神第一	伊丹	4	42	0	0	0	43	0	1	0	0	0	1	0	0	東播第二	高砂青松	1	38	2	0	0	40	2	3	0	1	0	2	0	
	川西	3	27	4	0	0	26	4	2	1	3	1	-1	0	0	東播第二	加古川平成	0	17	1	0	0	16	1	0	0	1	0	-1	0	
	伊丹有明	0	16	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	東播第二	小計		220	5	1	1	223	5	12	0	9	0	3	0	
	川西猪名川	0	15	3	0	0	15	3	1	0	1	0	0	0	0	東播第三	三木	3	52	1	0	0	51	1	1	0	2	0	-1	0	
	伊丹昆陽池	0	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	東播第三	小野加東	3	50	2	2	0	48	2	4	0	6	0	-2	0	
	西宮イブニング	3	16	7	0	1	18	6	5	1	3	2	2	-1	0	東播第三	北条	0	36	2	0	0	35	2	0	0	1	0	-1	0	
小計		123	14	0	1	125	13	9	2	7	3	2	-1	0	東播第三	西脇	4	43	0	0	0	44	0	1	0	0	0	1	0		
阪神第二	西宮	0	57	0	2	0	55	0	4	0	6	0	-2	0	0	淡路	三木どり	0	24	1	0	1	23	1	0	0	1	0	-1	0	
	芦屋	1	41	0	0	1	40	0	2	0	3	0	-1	0	淡路	小計		205	6	2	1	201	6	6	0	10	0	-4	0		
	甲子園	3	41	3	0	0	42	3	1	0	0	0	1	0	淡路	洲本	0	31	0	1	0	31	1	1	1	1	0	0	1		
	西宮夙川	2	33	2	0	0	31	2	1	0	3	0	-2	0	淡路	南淡路	1	33	4	0	0	34	4	1	0	0	0	1	0		
	芦屋川	4	26	3	0	0	27	3	1	0	0	0	1	0	淡路	淡路三原	0	19	0	0	0	16	0	0	0	3	0	-3	0		
	西宮恵美寿	2	23	4	0	0	22	4	1	0	2	0	-1	0	淡路	津名	2	30	0	0	0	33	0	3	0	0	0	3	0		
小計		221	12	2	1	217	12	10	0	14	0	-4	0	淡路	あわじ中央	1	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0			
阪神第三	宝塚	0	15	1	0	0	14	1	0	0	1	0	-1	0	西播第一	小計		135	4	1	0	136	5	5	1	4	0	1	1		
	三田	3	20	0	0	0	19	0	1	0	2	0	-1	0	西播第一	姫路	0	75	1	0	0	80	1	11	0	6	0	5	0		
	篠山	3	45	0	0	0	46	0	2	0	1	0	1	0	西播第一	姫路南	0	72	0	0	0	74	0	3	0	1	0	2	0		
	柏原	0	45	0	0	0	45	0	1	0	1	0	0	0	西播第一	姫路西	0	60	1	0	0	58	1	4	0	6	0	-2	0		
	宝塚武庫川	3	35	1	0	0	35	2	1	1	1	0	0	1	西播第一	姫路东	0	64	3	0	0	68	4	7	1	3	0	4	1		
	三田南	0	8	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	西播第一	神崎	0	28	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0		
宝塚中	3	27	6	0	0	26	5	1	0	2	1	-1	-1	西播第一	姫路中央	1	4	0	0	0	5	0	1	0	0	0	1	0			
HYOGO REC	4	20	3	0	0	20	3	0	0	0	0	0	0	西播第二	小計		303	5	0	0	313	6	26	1	16	0	10	1			
小計		215	11	0	0	213	11	6	1	8	1	-2	0	西播第二	赤穂	0	34	0	0	0	33	0	2	0	3	0	-1	0			
神戸第一	神戸	3	160	2	0	3	147	2	6	0	19	0	-13	0	西播第二	相生	0	34	2	0	1	32	2	1	0	3	0	-2	0		
	神戸東	3	118	0	0	0	115	0	3	0	6	0	-3	0	西播第二	龍野	0	41	5	0	0	38	5	0	0	3	0	-3	0		
	神戸東灘	4	29	5	0	0	31	6	2	1	0	0	2	1	西播第二	上郡佐用	0	25	7	0	0	25	7	0	0	0	0	0	0		
	神戸南	0	84	0	0	0	87	0	4	0	1	0	3	0	西播第二	小計		134	14	0	1	128	14	3	0	9	0	-6	0		
	神戸六甲	0	16	1	0	0	15	1	0	0	1	0	-1	0	但馬	豊岡	4	38	0	0	0	38	0	2	0	2	0	0	0		
	神戸ベイ	0	17	2	0	0	16	2	0	0	1	0	-1	0	但馬	生野	0	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0		
小計		424	10	0	3	411	11	15	1	28	0	-13	1	但馬	香住	0	13	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0			
神戸第二	神戸西	4	57	8	0	0	57	8	1	0	1	0	0	0	馬	豊岡円山川	3	27	0	1	1	28	0	3	0	2	0	1	0		
	神戸須磨	3	32	0	0	0	32	0	1	0	1	0	0	0	馬	和田山	0	24	2	0	0	24	2	1	0	1	0	0	0		
	神戸垂水	0	25	6	0	0	24	6	0	0	1	0	-1	0	馬	小計		124	2	1	1	125	2	6	0	5	0	1	0		
	神戸西神	0	35	2	0	0	35	2	0	0	0	0	0	0	合計	71RC		2,655	120	8	10	2,650	122	125	8	130	6	-5	2		
	神戸中	3	34	4	0	0	33	4	1	1	2	1	-1	0																	
	神戸モーニング	0	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1																	
小計		210	23	0	0	209	24	4	2	5	1	-1	1																		

◆クラブ数…………… 71RC
 ◆2020年7月1日 クラブ会員数……………2,655人
 ◆2021年5月末 クラブ会員数……………2,650人

◆2021年5月末 女性会員数…………… 122人
 ◆増減…………… 5人減
 ◆女性増減…………… 2人増